

10. 調査結果の概要並びに予測及び
評価の結果

10. 1. 予測の前提

10. 調査結果の概要並びに予測及び評価の結果

10.1. 予測の前提

10.1.1. 工事の実施

(1) 工事の区域

対象事業実施区域における工事の実施範囲（施工区域）は、図 10.1.1-1 に示すとおりである。

工事の実施範囲は、代替滑走路の整備区域と、その周辺において行われる排水設備や幹線ダクト設備の設置、舗装の改良を行う範囲とする。あわせて、航空受配電所の増改築や代替滑走路の転移表面に抵触する照明等の改修工事を行う。

なお、本事業は、現在供用されている滑走路に併設する形で代替の滑走路を設けるものであり、現滑走路における航空機の運航を確保しながら工事を実施する。代替滑走路は現滑走路と旅客ターミナルビルとの間に位置することから、代替滑走路の工事範囲は複数の工事区域（工区）に分割し、工区毎の工事期間を分散させることにより現滑走路と旅客ターミナルビルの航空機の走行経路を確保する。

なお、昼間に施工可能な工事を除き、航空機の発着回数が少ない夜間に工事を行う計画である。

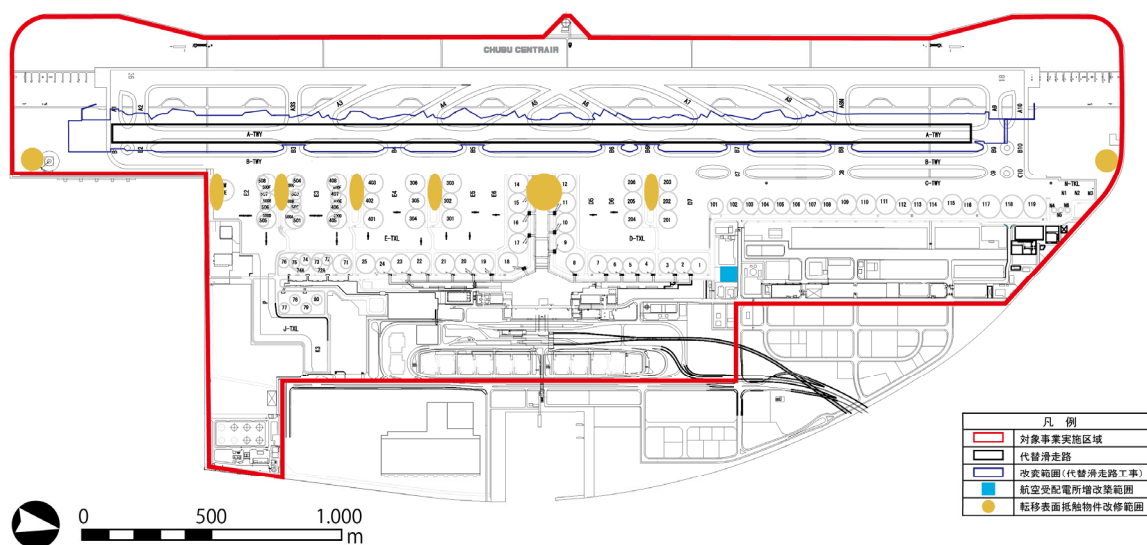


図 10.1.1-1 施工区域図

(2) 施工内容

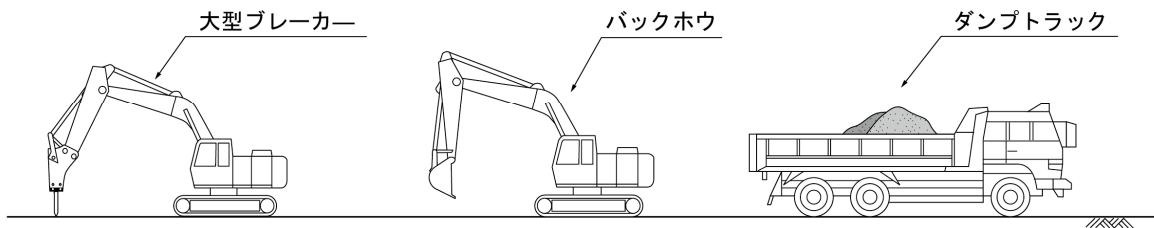
本事業における主要な工事の施工イメージは、以下に示すとおりである。

1) 撤去工

代替滑走路の施工区域は、現在は主に旅客ターミナルビルと現滑走路の航空機の地上走行に用いられる誘導路となっており、アスファルト及びコンクリート舗装がなされている。

滑走路の整備に先立ち、既設のアスファルト舗装及びコンクリート舗装の撤去を行う。なお、既設アスファルト舗装及びコンクリート舗装の表層下部にある路盤及び基層は、新設滑走路に転用する。

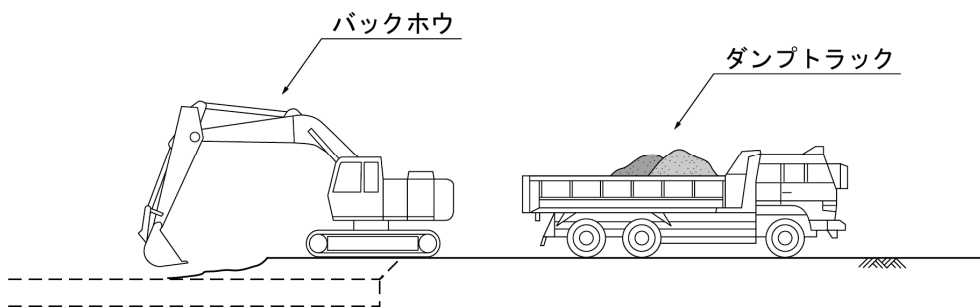
① 既設舗装版撤去



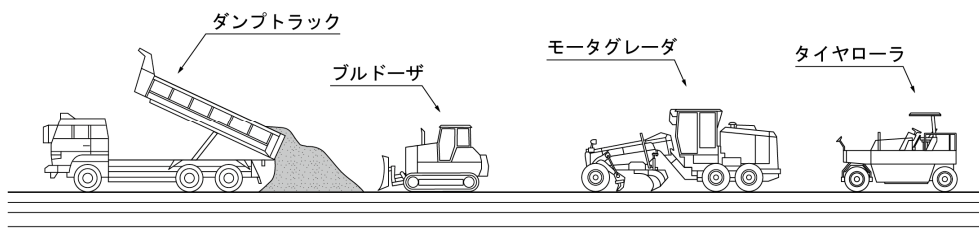
2) 土工

滑走路の整備にあたり、新たに路床・路盤を整備する必要がある範囲においては、土砂の掘削及び路床の工事を行う。

① 土砂掘削



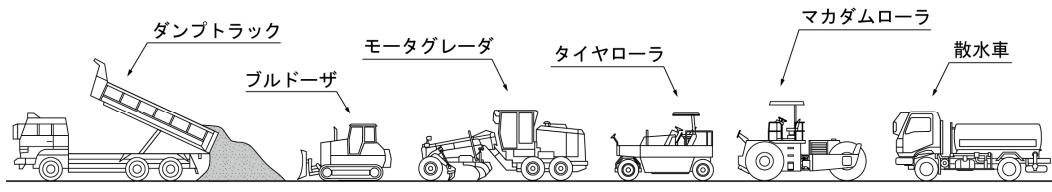
② 路床整備



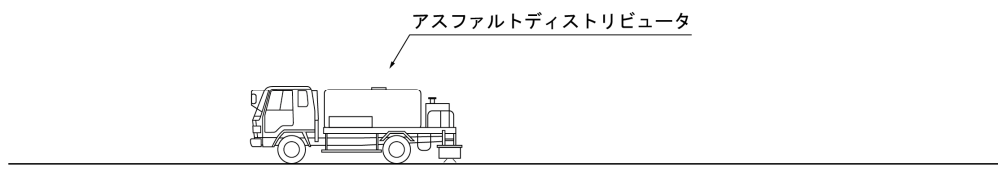
3) 舗装工

路床の整備を行った後、滑走路下部の路盤及び滑走路表面のアスファルト及びコンクリート舗装を行う。

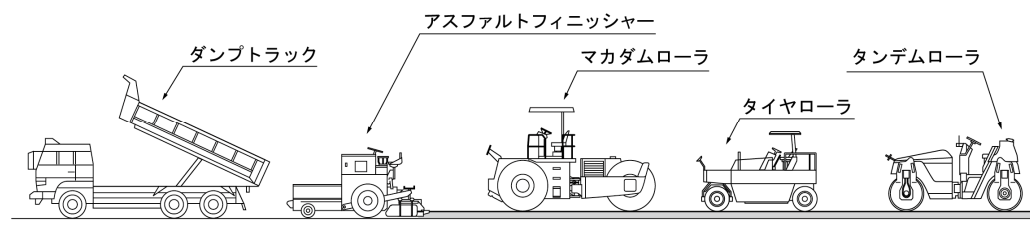
①路盤整備



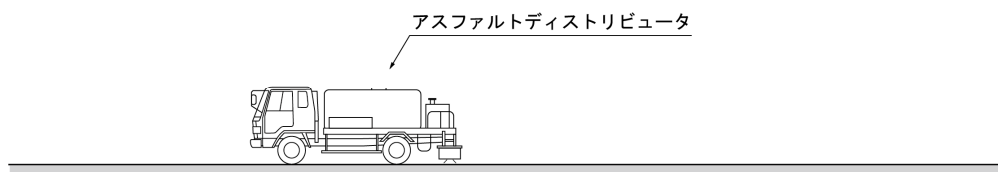
②プライムコート散布



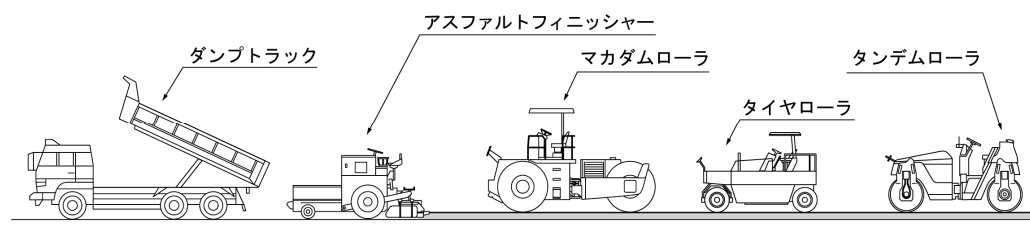
③基層舗装整備



④タックコート散布



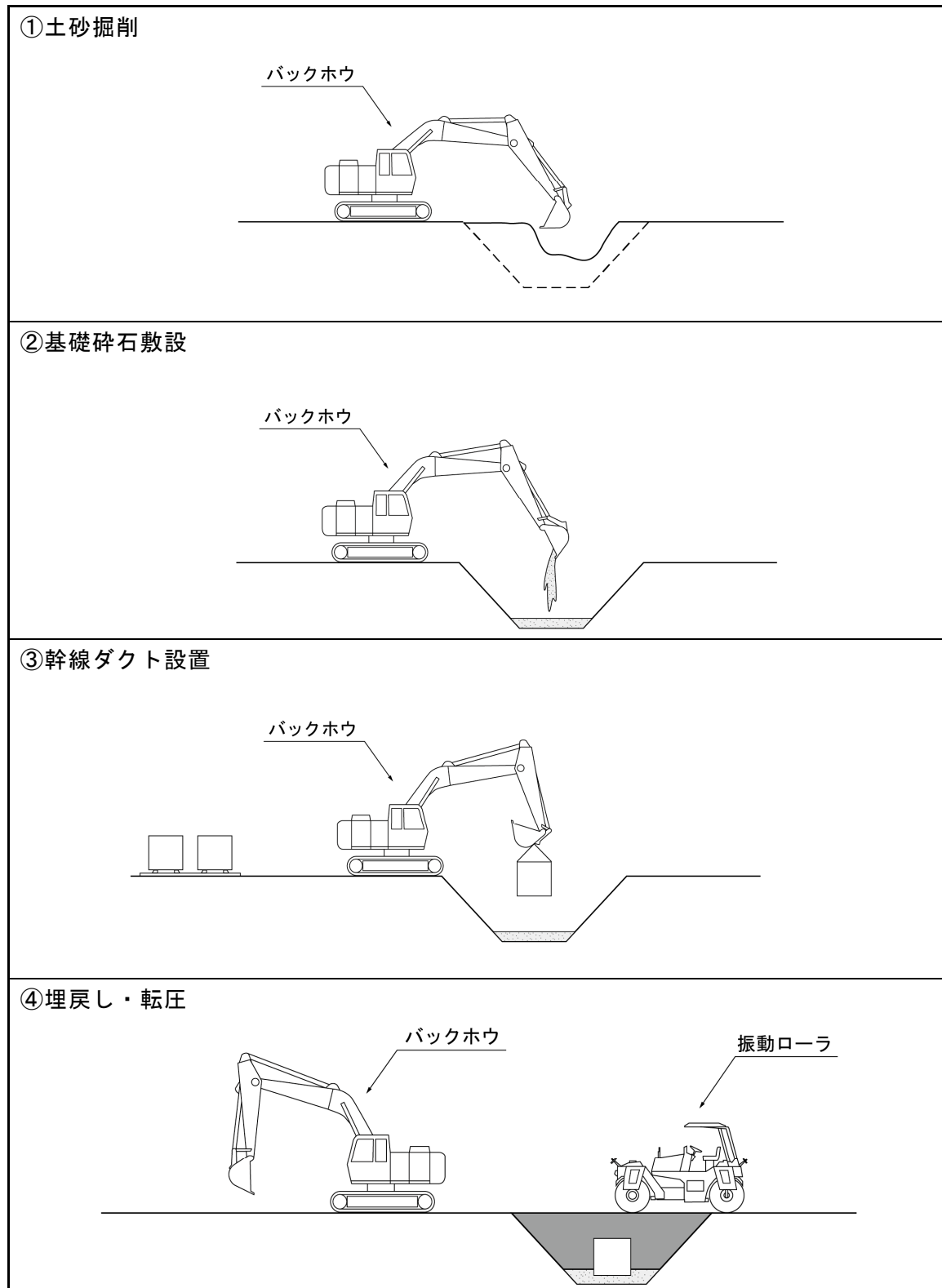
⑤表層舗装整備



4) 排水工等及び幹線ダクト設置工

滑走路周辺において、雨水排水設備の設置、貯水槽の設置を行う。また、既設の共同溝の改築が必要な場合には、改築工事を実施する。

あわせて、電源供給、通信ケーブル等の施設を敷設するための幹線ダクトを設置する。



5) その他

航空灯火工として、滑走路の航空灯火の整備を行う。

また、航空受配電所の増改築及び代替滑走路の転移表面に接触する構造物の改修を行う。

これらの工事には、主にクレーン付きトラックが使用される。

(3) 主な建設資材・建設副産物等

本事業で使用することを想定する主な建設資材は、表 10.1.1-1 に示すとおりである。

また、本事業で発生すると想定する主な建設副産物等は、表 10.1.1-2 に示すとおりである。

表 10.1.1-1 主な建設資材

主な建設資材	数量
土砂	26,300m ³
路盤材	41,600m ³
アスファルト混合物	30,200m ³
コンクリート	3,800m ³
鋼材	143t
型枠	820m ³

表 10.1.1-2 主な建設副産物等

主な建設副産物等	数量
建設発生土	38,200m ³
アスファルト・コンクリート塊	18,100m ³
鋼材	117t

(4) 資材等運搬車両の走行ルート

環境影響評価で想定する、本事業に関わる資材等運搬車両の走行ルートは、図 10.1.1-2 に示すとおりである。

りんくうインターチェンジ及び対象事業実施区域が近接するセントレア東インターチェンジ間は、常滑市街と中部国際空港のアクセス道路である中部国際空港連絡道路を活用する。また、りんくうインターチェンジより内陸側の常滑市内における主な走行ルートは、片側2車線を有する県道522号及び市道北条向山線を想定する。

(5) 施工日及び施工時間

1ヶ月当たりの施工日数は、天候不良等の状況を考慮し、平均18日間と想定した。なお、土曜・日曜は休工期と想定した。

施工時間は、昼間工事は8～12時及び13～17時の計8時間、夜間工事は22時30分～2時及び3～7時の計7時間30分と想定した。なお、予測上、1時間毎に整理された調査結果等を用いる場合には、昼間工事は8～11時台及び13～16時台、夜間工事は22～1時台及び3～6時台の値を用いることとした。

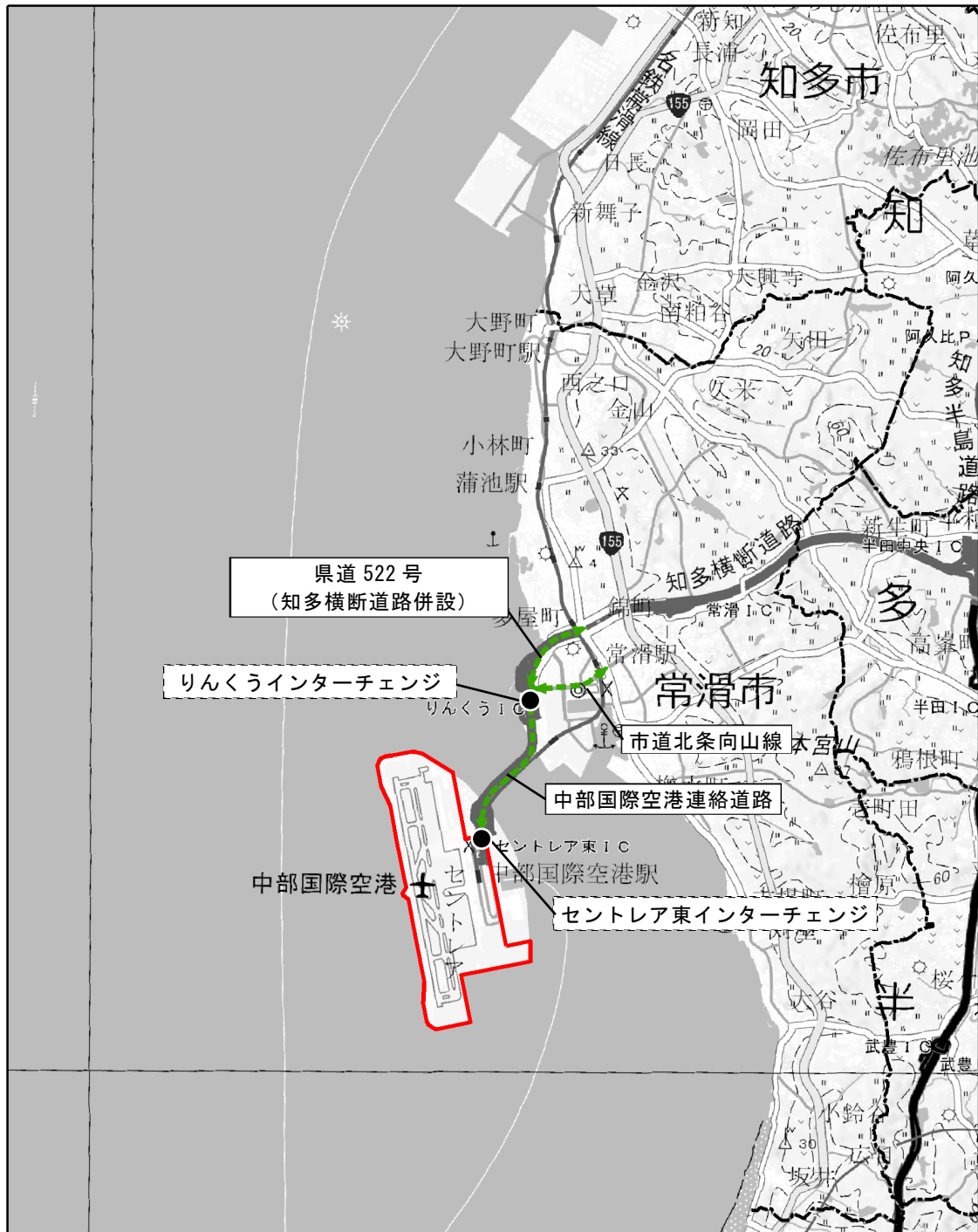


図 10.1.1-2 資材等運搬車両走行ルート

凡例

- :対象事業実施区域
- - - - - :資材等運搬車両走行ルート(想定)



(6) 施工順序

代替滑走路の施工区域が広範囲に渡ることや、現滑走路と旅客ターミナルビルの航空機の走行経路を確保する必要があることから、施工区域を全 17 の工区に分けて工事を行う。施工区分図は、図 10.1.1-3 に示すとおりである。

また、段階施工計画図は、図 10.1.1-4 (1)～(3)に示すとおりである。空港を供用しながらの施工となることから、航空機の運航に支障が生じないように、航空機の走行経路を確保しながら段階的に工事を行う。

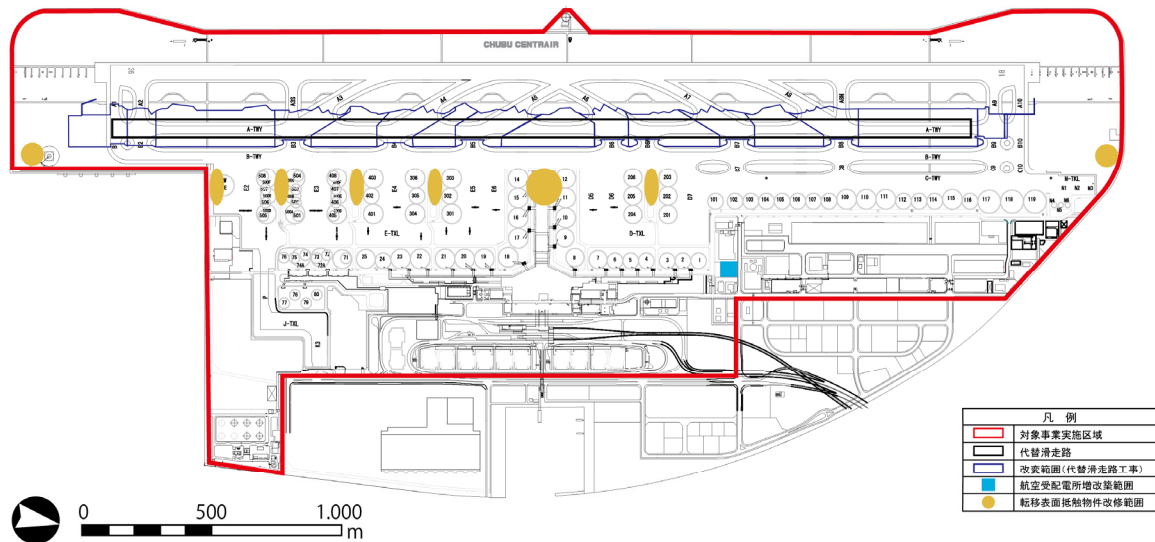
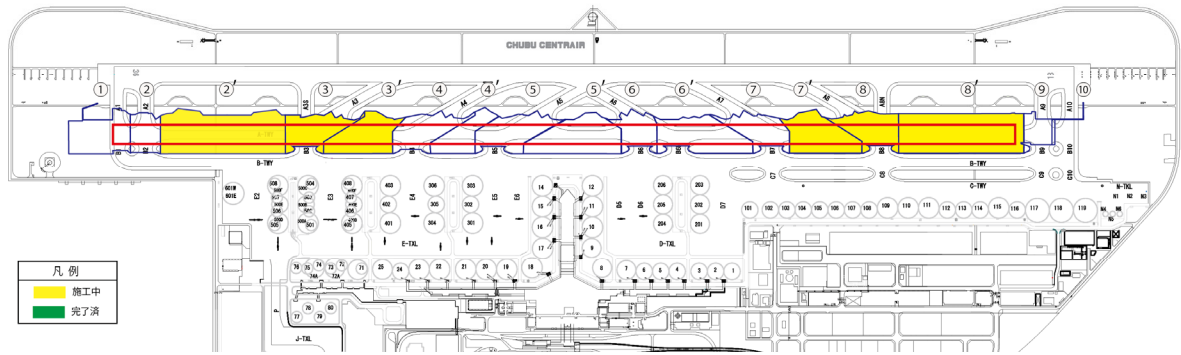


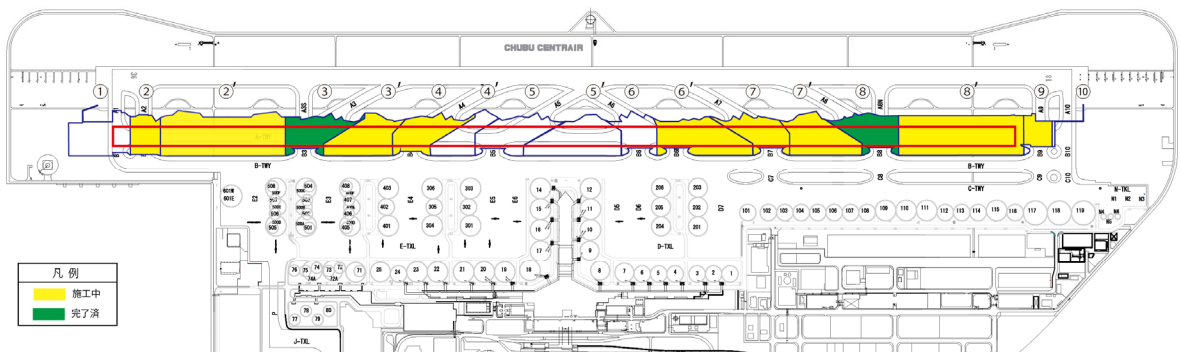
図 10.1.1-3 施工区分図

【Phase 1】 工事 1 年目 3～8 ヶ月

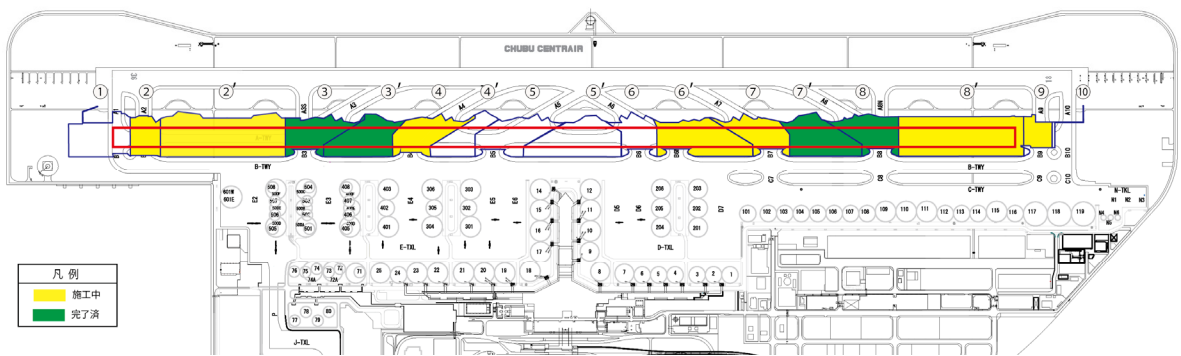


注) 工事 1 年目 1～2 ヶ月は、準備工及び航空受配電所増改築を行う。

【Phase 2】 工事 1 年目 9 ヶ月



【Phase 3】 工事 1 年目 10 ヶ月～2 年目 1 ヶ月



【Phase 4】 工事 2 年目 2 ヶ月

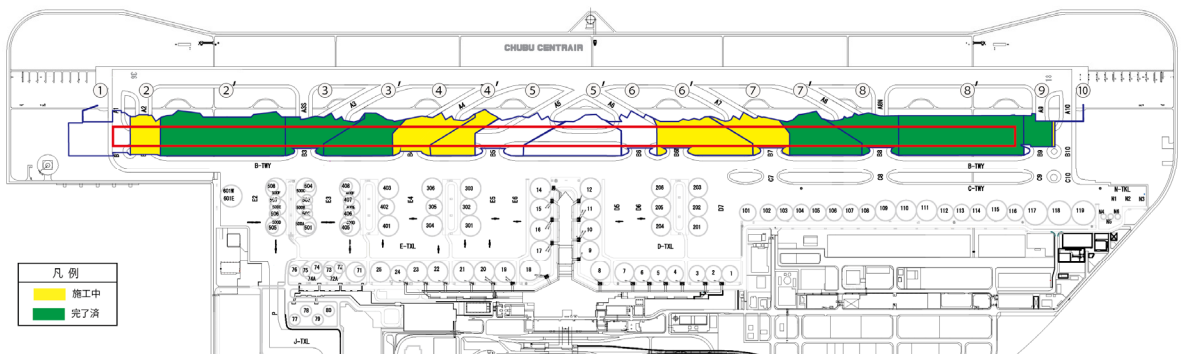
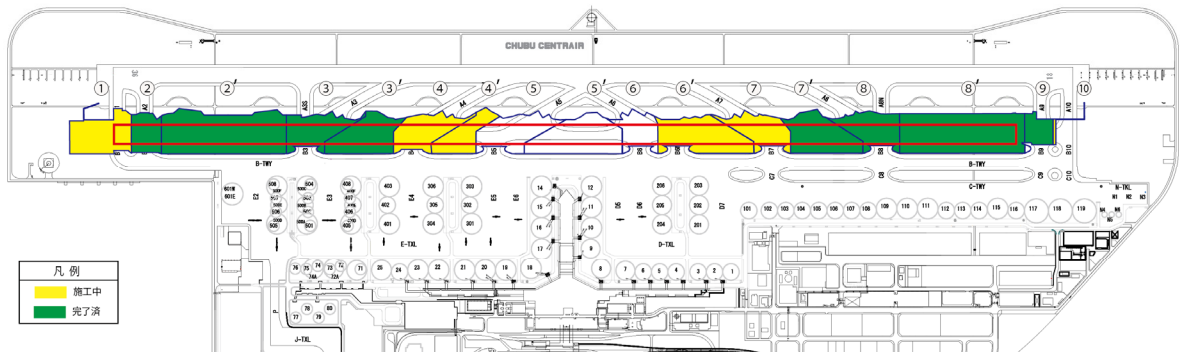
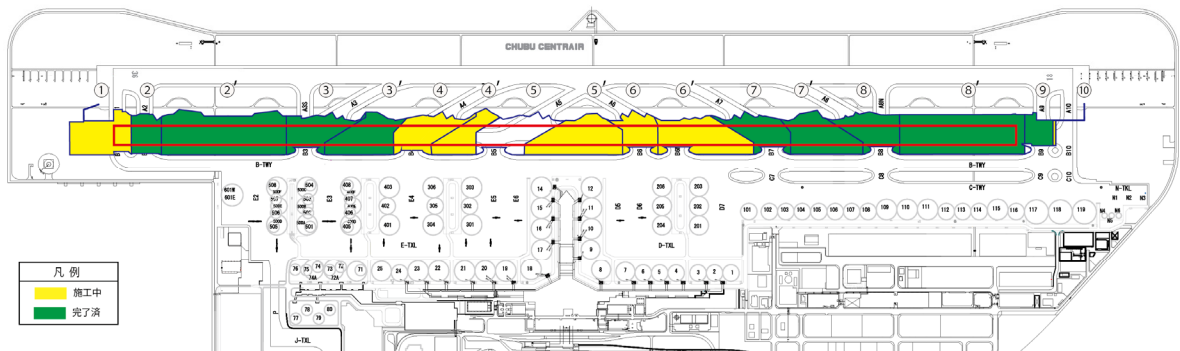


図 10.1.1-4 (1) 段階施工計画図

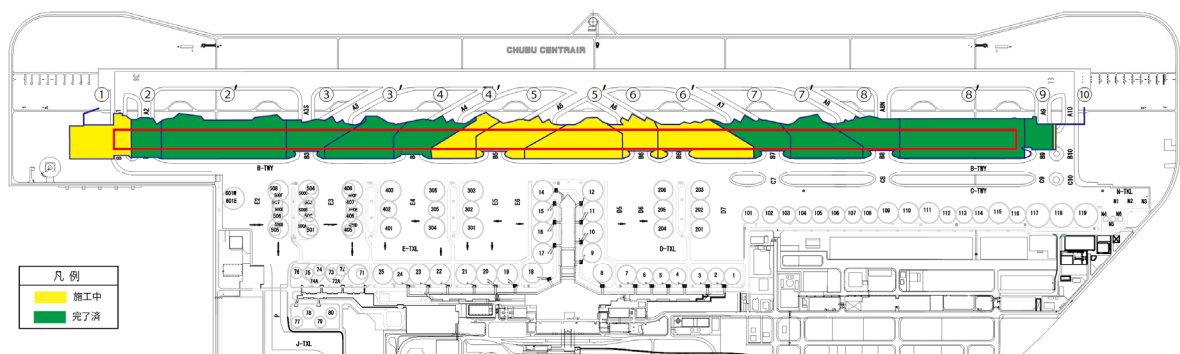
【Phase 5】工事 2 年目 3 ヶ月



【Phase 6】工事 2 年目 4 ヶ月



【Phase 7】工事 2 年目 5 ヶ月



【Phase 8】工事 2 年目 6~7 ヶ月

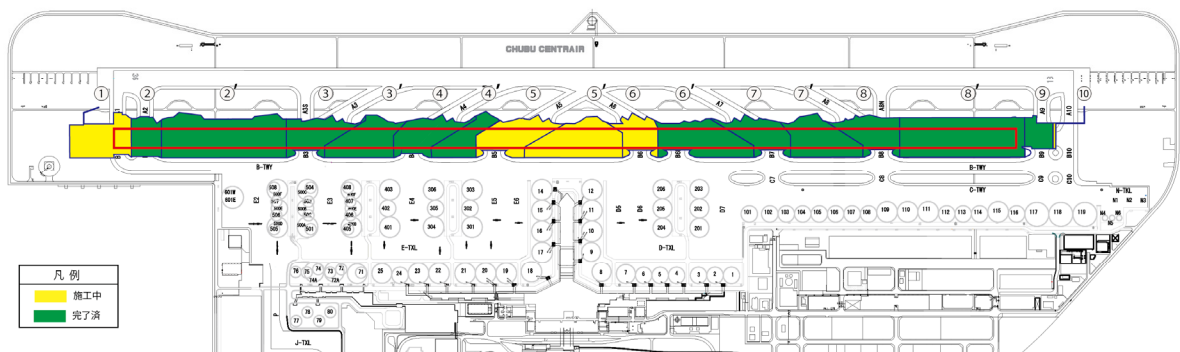
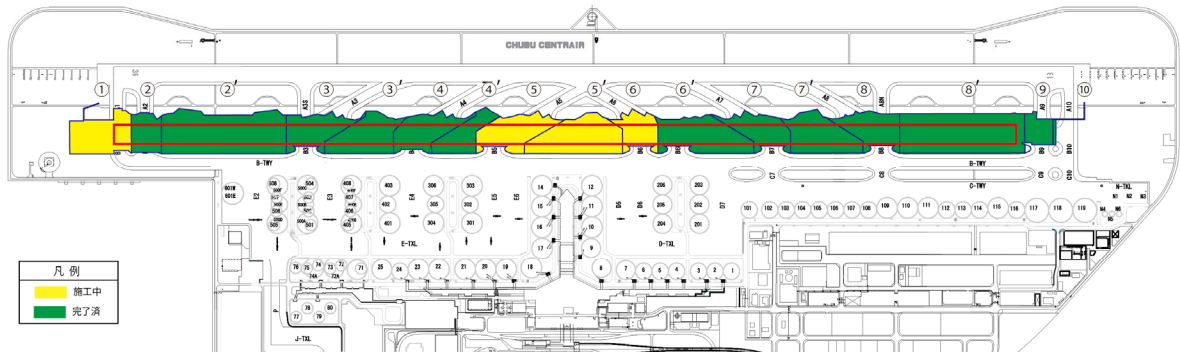
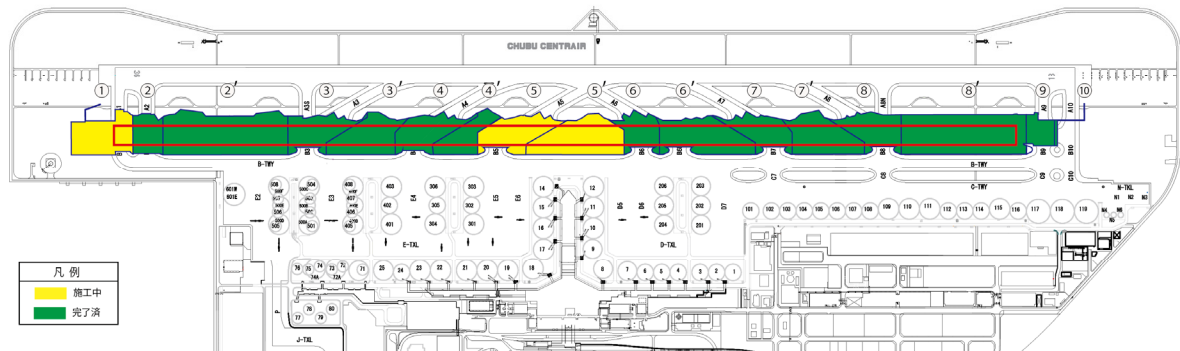


図 10.1.1-4 (2) 段階施工計画図

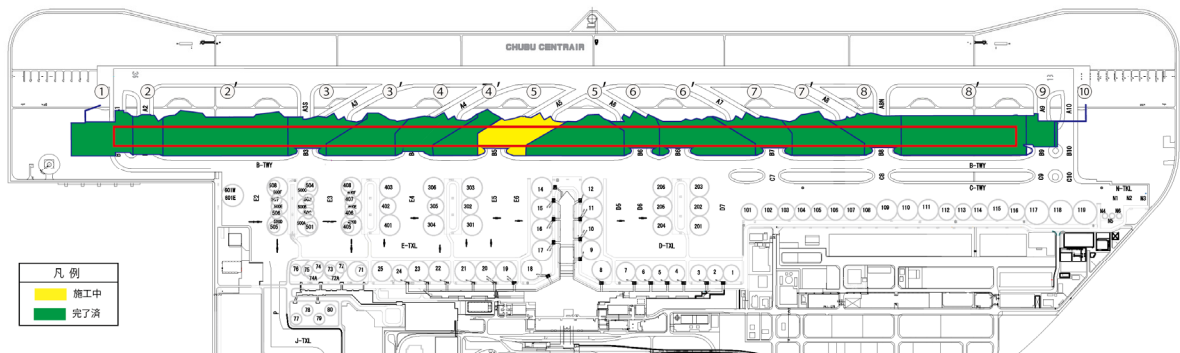
【Phase 9】 工事 2 年目 8 ヶ月



【Phase 10】 工事 2 年目 9~10 ヶ月



【Phase 11】 工事 2 年目 11 ヶ月



【Phase 12】 工事完了

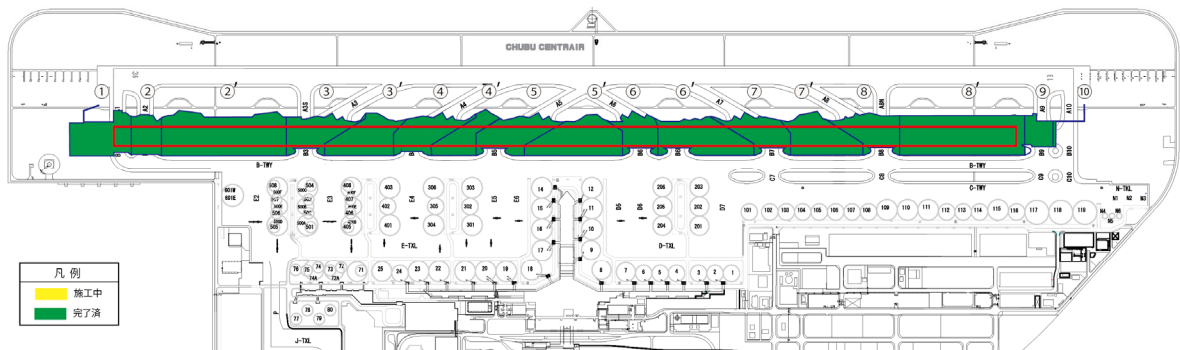


図 10.1.1-4 (3) 段階施工計画図

(7) 建設機械及び資材等運搬車両の稼働計画の概要

想定する建設機械の月別稼働台数（1日あたり）は、表 10.1.1-3(1)～(4)及び表 10.1.1-4(1)～(18)に示すとおりである。建設機械の稼働が生じる月においては、1ヶ月あたり18日間の稼働を想定している。

また、想定する資材等運搬車両の月別走行台数（1日あたり）及び走行日数は、表 10.1.1-5(1)～(2)及び表 10.1.1-6(1)～(2)に示すとおりである。走行日数は最大1ヶ月当たり18日を予定しているが、一部の通勤車両は1ヶ月当たり20日の走行を想定している。

表 10.1.1-3 (1) 想定する建設機械稼働台数（昼間・1日あたり）

年		1年目												2年目														
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
施工順序 (Phase)		1						2						3					4					5				
① 工区	排水工																											
	コンクリートポンプ車																	1	1	1	1	1						
	タンパ																	1	1	1	1	1						
	トラックミキサ																	3	3	3	3	3						
	バックホウ																	1	1	1	1	1						
	クレーン付きトラック																	1	1	1	1	1						
	振動ローラ																	1	1	1	1	1						
	ダンプトラック																	1	1	1	1	1						
	灯火工																											
	クレーン付きトラック																	4	4	4	4							
② 工区	排水工																											
	コンクリートポンプ車												1															
	タンパ												1															
	トラックミキサ												3															
	バックホウ												1															
	クレーン付きトラック												1															
	振動ローラ												1															
	ダンプトラック												1															
	灯火工																											
	クレーン付きトラック										4	4		4	4		4											
② 工区	排水工																											
	コンクリートポンプ車					1	1	1	1	1																		
	タンパ					1	1	1	1	1																		
	トラックミキサ					3	3	3	3	3																		
	バックホウ					1	1	1	1	1																		
	クレーン付きトラック					1	1	1	1	1																		
	振動ローラ					1	1	1	1	1																		
	ダンプトラック					1	1	1	1	1																		
	灯火工																											
	クレーン付きトラック				4						4	4		4	4													
③ 工区	排水工																											
	コンクリートポンプ車					1																						
	タンパ					1																						
	トラックミキサ					3																						
	バックホウ					1																						
	クレーン付きトラック					1																						
	振動ローラ					1																						
	ダンプトラック					1																						
	灯火工																											
	クレーン付きトラック				4		4	4	4	4	4																	

表 10.1.1-3 (2) 想定する建設機械稼働台数 (昼間・1日あたり)

年		1年目												2年目												
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
施工順序 (Phase)		1												2	3			4	5	6	7	8	9	10	11	
③ 工区	排水工																									
	コンクリートポンプ車				1	1	1	1	1																	
	タンパ				1	1	1	1	1																	
	トラックミキサ				3	3	3	3	3																	
	バックホウ				1	1	1	1	1																	
	クレーン付きトラック				1	1	1	1	1																	
	振動ローラ				1	1	1	1	1																	
	ダンプトラック				1	1	1	1	1																	
	灯火工																									
	クレーン付きトラック			4		4	4			4																
④ 工区	排水工																									
	コンクリートポンプ車											1	1	1												
	タンパ											1	1	1												
	トラックミキサ											3	3	3												
	バックホウ											1	1	1												
	クレーン付きトラック											1	1	1												
	振動ローラ											1	1	1												
	ダンプトラック											1	1	1												
	灯火工																									
	クレーン付きトラック									4	4		4	4	4		4	4								
④ 工区	排水工																									
	コンクリートポンプ車														1	1	1									
	タンパ														1	1	1									
	トラックミキサ														3	3	3									
	バックホウ														1	1	1									
	クレーン付きトラック														1	1	1									
	振動ローラ														1	1	1									
	ダンプトラック														1	1	1									
	灯火工																									
	クレーン付きトラック															4	4	4	4							
⑤ 工区	排水工																									
	コンクリートポンプ車																	1	1	1	1	1	1	1		
	タンパ																		1	1	1	1	1	1		
	トラックミキサ																		3	3	3	3	3	3		
	バックホウ																			1	1	1	1	1		
	クレーン付きトラック																			1	1	1	1	1		
	振動ローラ																				1	1	1	1		
	ダンプトラック																					1	1	1		
	灯火工																									
	クレーン付きトラック																				4	4		4	4	4
⑤ 工区	排水工																									
	コンクリートポンプ車																			1	1	1	1	1	1	
	タンパ																				1	1	1	1		
	トラックミキサ																				3	3	3	3		
	バックホウ																					1	1	1		
	クレーン付きトラック																					1	1	1		
	振動ローラ																					1	1	1		
	ダンプトラック																						1	1		
	灯火工																									
	クレーン付きトラック																					4		4	4	4

表 10.1.1-3 (3) 想定する建設機械稼働台数 (昼間・1日あたり)

年		1年目												2年目											
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
施工順序 (Phase)		1												2	3			4	5	6	7	8	9	10	11
⑥ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車																		1	1					
	タンパ																		1	1					
	トラックミキサ																		3	3					
	バックホウ																		1	1					
	クレーン付きトラック																		1	1					
	振動ローラ																		1	1					
	ダンプトラック																		1	1					
	灯火工																								
	クレーン付きトラック																		4		4	4	4	4	
⑥ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車											1	1	1	1										
	タンパ											1	1	1	1										
	トラックミキサ											3	3	3	3										
	バックホウ											1	1	1	1										
	クレーン付きトラック											1	1	1	1										
	振動ローラ											1	1	1	1										
	ダンプトラック											1	1	1	1										
	灯火工																								
	クレーン付きトラック										4	4			4	4		4	4	4					
⑦ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車											1	1	1											
	タンパ											1	1	1											
	トラックミキサ											3	3	3											
	バックホウ											1	1	1											
	クレーン付きトラック											1	1	1											
	振動ローラ											1	1	1											
	ダンプトラック											1	1	1											
	灯火工																								
	クレーン付きトラック			4		4	4	4		4															
⑦ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車				1																				
	タンパ				1																				
	トラックミキサ				3																				
	バックホウ				1																				
	クレーン付きトラック				1																				
	振動ローラ				1																				
	ダンプトラック				1																				
	灯火工																								
	クレーン付きトラック			4		4	4	4		4															
⑧ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車				1																				
	タンパ				1																				
	トラックミキサ				3																				
	バックホウ				1																				
	クレーン付きトラック				1																				
	振動ローラ				1																				
	ダンプトラック				1																				
	灯火工																								
	クレーン付きトラック			4		4	4	4		4															

表 10.1.1-3 (4) 想定する建設機械稼働台数 (昼間・1日あたり)

年		1年目												2年目											
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
施工順序 (Phase)		1												2	3			4	5	6	7	8	9	10	11
⑧ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車					1	1	1	1	1															
	タンパ					1	1	1	1	1															
	トラックミキサ					3	3	3	3	3															
	バックホウ					1	1	1	1	1															
	クレーン付きトラック					1	1	1	1	1															
	振動ローラ					1	1	1	1	1															
	ダンプトラック					1	1	1	1	1															
灯火工	クレーン付きトラック			4					4	4			4	4											
⑨ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車												1	1											
	タンパ												1	1											
	トラックミキサ												3	3											
	バックホウ												1	1											
	クレーン付きトラック												1	1											
	振動ローラ												1	1											
	ダンプトラック												1	1											
灯火工	クレーン付きトラック											4	4	4	4	4									
⑩ 工区	排水工																								
	コンクリートポンプ車																	1	1	1	1	1			
	タンパ																	1	1	1	1	1			
	トラックミキサ																	3	3	3	3	3			
	バックホウ																	1	1	1	1	1			
	クレーン付きトラック																	1	1	1	1	1			
	振動ローラ																	1	1	1	1	1			
	ダンプトラック																	1	1	1	1	1			
灯火工	クレーン付きトラック																	4	4	4		4			
受配電所	増改築工事																								
	コンクリートポンプ車								1	2															
	タンパ																								
	トラックミキサ																								
	バックホウ		1					1	1	1	1														
	クレーン付きトラック		1								2														
	振動ローラ																								
	ラフタークレーン									1															
	杭打ち機			1																					
大型ブレーカ																									
ダンプトラック			5				11	6	11	13															
その他	転移表面接触物件改修																								
	クレーン付きトラック											1	1	1				1	1						
	タンパ																	1	1						
	ラフタークレーン										2	2	2					1	1						
バックホウ																		1	1						
合計				31	42	61	76	71	72	104	70	79	81	79	103	56	79	86	88	58	84	72	41	73	

表 10.1.1-4 (1) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
月	1												2										
施工順序 (Phase)	1												2										
既設舗装版撤去工	バックホウ																						
	大型ブレーカ																						
	ダンプトラック																						
土工	タイヤローラ																						
	バックホウ																						
	ブルドーザ																						
	ダンプトラック																						
路床工	タイヤローラ																						
	バックホウ																						
	ブルドーザ																						
	モーターグレーダ																						
	ダンプトラック																						
アスファルト舗装工	アスファルトフィニッシャー																						
	タイヤローラ																						
	ディストリビュータ																						
	マカダムローラ																						
	モーターグレーダ																						
	散水車																						
	振動ローラ																						
	路面切削機																						
	路面清掃車																						
	グルーピング施工機械																						
	ダンプトラック																						
	① 工 区 コンクリート舗装工	インナーバイブレータ																					
クレーン付きトラック																							
コンクリートカッタ																							
コンクリートフィニッシャー																							
コンクリートレベラ																							
ジョイントシーラ																							
スプレッド																							
タイヤローラ																							
マカダムローラ																							
モーターグレーダ																							
散水車																							
振動目地切機																							
コンクリートポンプ車																							
トラックミキサ																							
貯水槽工	コンクリートポンプ車																						
	タンパ																						
	クレーン付きトラック																						
	バックホウ																						
	振動ローラ																						
	ラフタークレーン																						
	油圧式バイプロハンマ																						
	トラックミキサ																						
	ダンプトラック																						
灯火工	クレーン付きトラック																						
幹線ダクト設置工	バックホウ																						
	クレーン付きトラック																						
	振動ローラ																						
	タンパ																						
	ラフタークレーン																						
	コンクリートポンプ車																						
	トラックミキサ																						
	ダンプトラック																						

表 10.1.1-4 (2) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
施工順序 (Phase)	1												2			3			4			5			6			7			8			9			10			11		
② 工 区	既設舗装版撤去工																																									
	バックホウ														2		2																									
	大型ブレーカ														2		2																									
	ダンプトラック														10		10																									
	土工																																									
	タイヤローラ														1																											
	バックホウ														1																											
	ブルドーザ														1																											
	ダンプトラック														5																											
	路床工																																									
	タイヤローラ														1		1																									
	バックホウ														1		1																									
	ブルドーザ														1		1																									
	モーターグレーダ														1		1																									
	ダンプトラック														5		5																									
	アスファルト舗装工																																									
	アスファルトフィニッシャー														1		1		1																							
	タイヤローラ														1		1		1																							
	ディストリビュータ														1		1		1																							
	マカダムローラ														1		1		1																							
	モーターグレーダ														1		1		1																							
	散水車														1		1		1																							
	振動ローラ														1		1		1																							
	路面切削機														1		1		1																							
	路面清掃車														1		1		1																							
	グルーピング施工機械														1		1		1																							
	ダンプトラック														5		5		5																							
	灯火工																																									
	クレーン付きトラック														4				4		4																					
	幹線ダクト設置工																																									
バックホウ														2		2		2		2																						
クレーン付きトラック														1		1		1		1																						
振動ローラ														2		2		2		2																						
タンパ														2		2		2		2																						
ラフタークレーン														2		2		2		2																						
コンクリートポンプ車														1		1		1		1																						
トラックミキサ														1		1		1		1																						
ダンプトラック														1		1		1		1																						

表 10.1.1-4 (3) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
施工順序 (Phase)	1												2	3			4	5	6	7	8	9	10	11
② 工 区	既設舗装版撤去工																							
	バックホウ				2	2	2																	
	大型ブレーカ				2	2	2																	
	ダンプトラック				10	10	10																	
	土工																							
	タイヤローラ					1	1	1	1															
	バックホウ					1	1	1	1															
	ブルドーザ					1	1	1	1															
	ダンプトラック					5	5	5	5															
	路床工																							
	タイヤローラ								1	1														
	バックホウ								1	1														
	ブルドーザ								1	1														
	モーターグレーダ								1	1														
	ダンプトラック								5	5														
	アスファルト舗装工																							
	アスファルトフィニッシャー									1	1	1	1											
	タイヤローラ									1	1	1	1											
	ディストリビュータ									1	1	1	1											
	マカダムローラ									1	1	1	1											
	モーターグレーダ									1	1	1	1											
	散水車									1	1	1	1											
	振動ローラ									1	1	1	1											
	路面切削機									1	1	1	1											
	路面清掃車									1	1	1	1											
	グルーピング施工機械									1	1	1	1											
ダンプトラック									5	5	5	5												
貯水槽工																								
コンクリートポンプ車				1	1																			
タンバ				1	1																			
クレーン付きトラック				1	1																			
バックホウ				1	1																			
振動ローラ				1	1																			
ラフタークレーン				1	1																			
油圧式バイプロハンマ				1	1																			
トラックミキサ				2	2																			
ダンプトラック				1	1																			
灯火工																								
クレーン付きトラック				4										4										
幹線ダクト設置工																								
バックホウ					2	2	2	2	2	2	2	2												
クレーン付きトラック					1	1	1	1	1	1	1	1												
振動ローラ					2	2	2	2	2	2	2	2												
タンバ					2	2	2	2	2	2	2	2												
ラフタークレーン					2	2	2	2	2	2	2	2												
コンクリートポンプ車					1	1	1	1	1	1	1	1												
トラックミキサ					1	1	1	1	1	1	1	1												
ダンプトラック					1	1	1	1	1	1	1	1												

表 10.1.1-4 (4) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
施工順序 (Phase)	1												2	3			4	5	6	7	8	9	10	11
③ 工 区	既設舗装版撤去工																							
	バックホウ			2	2																			
	大型ブレーカ			2	2																			
	ダンプトラック			10	10																			
	土工																							
	タイヤローラ				1																			
	バックホウ				1																			
	ブルドーザ				1																			
	ダンプトラック				5																			
	路床工																							
	タイヤローラ				1	1																		
	バックホウ				1	1																		
	ブルドーザ				1	1																		
	モーターグレーダ				1	1																		
	ダンプトラック				5	5																		
	アスファルト舗装工																							
	アスファルトフィニッシャー						1	1	1															
	タイヤローラ						1	1	1															
	ディストリビュータ						1	1	1															
	マカダムローラ						1	1	1															
	モーターグレーダ						1	1	1															
	散水車						1	1	1															
	振動ローラ						1	1	1															
	路面切削機						1	1	1															
	路面清掃車						1	1	1															
	グルーピング施工機械						1	1	1															
	ダンプトラック						5	5	5															
	貯水槽工																							
	コンクリートポンプ車			1	1																			
	タンパ			1	1																			
	クレーン付きトラック			1	1																			
	バックホウ			1	1																			
	振動ローラ			1	1																			
ラフタークレーン			1	1																				
油圧式バイブロハンマ			1	1																				
トラックミキサ			2	2																				
ダンプトラック			1	1																				
灯火工																								
クレーン付きトラック			4						4															
幹線ダクト設置工																								
バックホウ				2	2	2	2	2																
クレーン付きトラック				1	1	1	1	1																
振動ローラ				2	2	2	2	2																
タンパ				2	2	2	2	2																
ラフタークレーン				2	2	2	2	2																
コンクリートポンプ車				1	1	1	1	1																
トラックミキサ				1	1	1	1	1																
ダンプトラック				1	1	1	1	1																

表 10.1.1-4 (5) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11									
月	1												2		3			4		5		6		7		8		9		10		11
施工順序 (Phase)	1												2		3			4		5		6		7		8		9		10		11
③ 工 区	既設舗装版撤去工																															
	バックホウ				2	2																										
	大型ブレーカ				2	2																										
	ダンプトラック				10	10																										
	土工																															
	タイヤローラ					1	1																									
	バックホウ					1	1																									
	ブルドーザ					1	1																									
	ダンプトラック					5	5																									
	路床工																															
	タイヤローラ						1																									
	バックホウ						1																									
	ブルドーザ						1																									
	モーターグレーダ						1																									
	ダンプトラック						5																									
	アスファルト舗装工																															
	タイヤローラ									1	1																					
	ディストリビュータ									1	1																					
	マカダムローラ									1	1																					
	モーターグレーダ									1	1																					
	散水車									1	1																					
	振動ローラ									1	1																					
	路面切削機									1	1																					
	路面清掃車									1	1																					
	グルーピング施工機械									1	1																					
	ダンプトラック									5	5																					
	灯火工																															
	クレーン付きトラック					4						4																				
	幹線ダクト設置工																															
	バックホウ					2	2	2	2	2	2																					
クレーン付きトラック					1	1	1	1	1	1																						
振動ローラ					2	2	2	2	2	2																						
タンパ					2	2	2	2	2	2																						
ラフタークレーン					2	2	2	2	2	2																						
コンクリートポンプ車					1	1	1	1	1	1																						
トラックミキサ					1	1	1	1	1	1																						
ダンプトラック					1	1	1	1	1	1																						

表 10.1.1-4 (6) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11						
月	1												2			3					4					5			
施工順序 (Phase)	1												2			3					4					5			
④ 工 区	既設舗装版撤去工																												
	バックホウ											2	2																
	大型ブレーカ											2	2																
	ダンプトラック											10	10																
	土工																												
	タイヤローラ												1																
	バックホウ												1																
	ブルドーザ												1																
	ダンプトラック												5																
	路床工																												
	タイヤローラ												1																
	バックホウ												1																
	ブルドーザ												1																
	モーターグレーダ												1																
	ダンプトラック												5																
	アスファルト舗装工																												
	アスファルトフィニッシャー													1	1														
	タイヤローラ													1	1														
	ディストリビュータ													1	1														
	マカダムローラ													1	1														
	モーターグレーダ													1	1														
	散水車													1	1														
	振動ローラ													1	1														
	路面切削機													1	1														
	路面清掃車													1	1														
	グルーピング施工機械													1	1														
	ダンプトラック													5	5														
貯水槽工																													
コンクリートポンプ車												1	1																
タンバ												1	1																
クレーン付きトラック												1	1																
バックホウ												1	1																
振動ローラ												1	1																
ラフタークレーン												1	1																
油圧式バイプロハンマ												1	1																
トラックミキサ												2	2																
ダンプトラック												1	1																
灯火工																													
クレーン付きトラック												4					4												
幹線ダクト設置工																													
バックホウ												2	2	2	2	2													
クレーン付きトラック												1	1	1	1	1													
振動ローラ												2	2	2	2	2													
タンバ												2	2	2	2	2													
ラフタークレーン												2	2	2	2	2													
コンクリートポンプ車												1	1	1	1	1													
トラックミキサ												1	1	1	1	1													
ダンプトラック												1	1	1	1	1													

表 10.1.1-4 (7) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年 月	1年目												2年目																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										
施工順序 (Phase)	1												2			3			4		5		6		7		8		9		10		11
④ 工 区	既設舗装版撤去工																																
	バックホウ																																
	大型ブレーカ																																
	ダンプトラック																																
	土工																																
	タイヤローラ																																
	バックホウ																																
	ブルドーザ																																
	ダンプトラック																																
	路床工																																
	タイヤローラ																																
	バックホウ																																
	ブルドーザ																																
	モーターグレーダ																																
	ダンプトラック																																
	アスファルト舗装工																																
	アスファルトフィニッシャー																																
	タイヤローラ																																
	ディストリビュータ																																
	マカダムローラ																																
	モーターグレーダ																																
	散水車																																
	振動ローラ																																
	路面切削機																																
	路面清掃車																																
	グルーピング施工機械																																
	ダンプトラック																																
	灯火工																																
	クレーン付きトラック																																
	幹線ダクト設置工																																
	バックホウ																																
	クレーン付きトラック																																
振動ローラ																																	
タンバ																																	
ラフタークレーン																																	
コンクリートポンプ車																																	
トラックミキサ																																	
ダンプトラック																																	

表 10.1.1-4 (9) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目											
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
月	1												2											
施工順序 (Phase)	1												2											
⑤ 工 区	既設舗装版撤去工																							
	バックホウ																	2	2					
	大型ブレーカ																	2	2					
	ダンプトラック																	10	10					
	土工																							
	タイヤローラ																		1	1	1			
	バックホウ																		1	1	1			
	ブルドーザ																		1	1	1			
	ダンプトラック																		5	5	5			
	路床工																							
	タイヤローラ																				1			
	バックホウ																				1			
	ブルドーザ																				1			
	モーターグレーダ																				1			
	ダンプトラック																				5			
	アスファルト舗装工																							
	アスファルトフィニッシャー																					1	1	1
	タイヤローラ																					1	1	1
	ディストリビュータ																					1	1	1
	マカダムローラ																					1	1	1
	モーターグレーダ																					1	1	1
	散水車																					1	1	1
	振動ローラ																					1	1	1
	路面切削機																					1	1	1
	路面清掃車																					1	1	1
	グルーピング施工機械																					1	1	1
	ダンプトラック																					5	5	5
貯水槽工																								
コンクリートポンプ車																				1	1			
タンバ																				1	1			
クレーン付きトラック																				1	1			
バックホウ																				1	1			
振動ローラ																				1	1			
ラフタークレーン																				1	1			
油圧式バイプロハンマ																				1	1			
トラックミキサ																				2	2			
ダンプトラック																				1	1			
灯火工																								
クレーン付きトラック																								
幹線ダクト設置工																								
バックホウ																				2	2	2	2	
クレーン付きトラック																				1	1	1	1	
振動ローラ																				2	2	2	2	
タンバ																				2	2	2	2	
ラフタークレーン																				2	2	2	2	
コンクリートポンプ車																				1	1	1	1	
トラックミキサ																				1	1	1	1	
ダンプトラック																				1	1	1	1	

表 10.1.1-4 (11) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
施工順序 (Phase)	1												2			3			4			5			6			7			8			9			10			11		
⑥ 工 区	既設舗装版撤去工																																									
	バックホウ												2																													
	大型ブレーカ												2																													
	ダンプトラック												10																													
	土工																																									
	タイヤローラ												1	1	1																											
	バックホウ												1	1	1																											
	ブルドーザ												1	1	1																											
	ダンプトラック												5	5	5																											
	路床工																																									
	タイヤローラ													1																												
	バックホウ													1																												
	ブルドーザ													1																												
	モーターグレーダ													1																												
	ダンプトラック													5																												
	アスファルト舗装工																																									
	アスファルトフィニッシャー														1	1	1																									
	タイヤローラ														1	1	1																									
	ディストリビュータ														1	1	1																									
	マカダムローラ														1	1	1																									
	モーターグレーダ														1	1	1																									
	散水車														1	1	1																									
	振動ローラ														1	1	1																									
	路面切削機														1	1	1																									
	路面清掃車														1	1	1																									
	グルーピング施工機械														1	1	1																									
ダンプトラック														5	5	5																										
貯水槽工																																										
コンクリートポンプ車													1																													
タンバ													1																													
クレーン付きトラック													1																													
バックホウ													1																													
振動ローラ													1																													
ラフタークレーン													1																													
油圧式バイプロハンマ													1																													
トラックミキサ													2																													
ダンプトラック													1																													
灯火工																																										
クレーン付きトラック													4							4	4																					
幹線ダクト設置工																																										
バックホウ													2	2	2	2	2	2																								
クレーン付きトラック													1	1	1	1	1	1																								
振動ローラ													2	2	2	2	2	2																								
タンバ													2	2	2	2	2	2																								
ラフタークレーン													2	2	2	2	2	2																								
コンクリートポンプ車													1	1	1	1	1	1																								
トラックミキサ													1	1	1	1	1	1																								
ダンプトラック													1	1	1	1	1	1																								

表 10.1.1-4 (13) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										
月	1												2		3			4		5		6		7		8		9		10		11	
施工順序 (Phase)	1												2		3			4		5		6		7		8		9		10		11	
既設舗装版撤去工	バックホウ			2	2																												
	大型ブレーカ			2	2																												
	ダンプトラック			10	10																												
土工	タイヤローラ				1	1																											
	バックホウ				1	1																											
	ブルドーザ				1	1																											
	ダンプトラック				5	5																											
路床工	タイヤローラ					1																											
	バックホウ					1																											
	ブルドーザ					1																											
	モーターグレーダ					1																											
	ダンプトラック					5																											
アスファルト舗装工	アスファルトフィニッシャー						1	1																									
	タイヤローラ						1	1																									
	ディストリビュータ						1	1																									
	マカダムローラ						1	1																									
	モーターグレーダ						1	1																									
	散水車						1	1																									
	振動ローラ						1	1																									
	路面切削機						1	1																									
	路面清掃車						1	1																									
	グルーピング施工機械						1	1																									
	ダンプトラック						5	5																									
	① 工区 貯水槽工	コンクリートポンプ車			1	1																											
タンパ				1	1																												
クレーン付きトラック				1	1																												
バックホウ				1	1																												
振動ローラ				1	1																												
ラフタークレーン				1	1																												
油圧式バイプロハンマ				1	1																												
トラックミキサ				2	2																												
ダンプトラック				1	1																												
共同溝改築工	コンクリートポンプ車			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	タンパ			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	クレーン付きトラック			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	バックホウ			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	振動ローラ			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	ラフタークレーン			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	油圧式バイプロハンマ			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
	トラックミキサ			2	2	2	2	2	2	2	2	2																					
	ダンプトラック			1	1	1	1	1	1	1	1	1																					
灯火工	クレーン付きトラック			4						4																							
幹線ダクト設置工	バックホウ				2	2	2	2	2																								
	クレーン付きトラック				1	1	1	1	1																								
	振動ローラ				2	2	2	2	2																								
	タンパ				2	2	2	2	2																								
	ラフタークレーン				2	2	2	2	2																								
	コンクリートポンプ車				1	1	1	1	1																								
	トラックミキサ				1	1	1	1	1																								
	ダンプトラック				1	1	1	1	1																								

表 10.1.1-4 (14) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11										
施工順序 (Phase)	1												2			3			4		5		6		7		8		9		10		11
⑧ 工 区	既設舗装版撤去工																																
	バックホウ				2	2																											
	大型ブレーカ				2	2																											
	ダンプトラック				10	10																											
	土工																																
	タイヤローラ					1																											
	バックホウ					1																											
	ブルドーザ					1																											
	ダンプトラック					5																											
	路床工																																
	タイヤローラ					1	1																										
	バックホウ					1	1																										
	ブルドーザ					1	1																										
	モーターグレーダ					1	1																										
	ダンプトラック					5	5																										
	アスファルト舗装工																																
	アスファルトフィニッシャー						1	1	1																								
	タイヤローラ						1	1	1																								
	ディストリビュータ						1	1	1																								
	マカダムローラ						1	1	1																								
	モーターグレーダ						1	1	1																								
	散水車						1	1	1																								
	振動ローラ						1	1	1																								
	路面切削機						1	1	1																								
	路面清掃車						1	1	1																								
	グルーピング施工機械						1	1	1																								
	ダンプトラック						5	5	5																								
	貯水槽工																																
	コンクリートポンプ車					1	1																										
	タンバ					1	1																										
	クレーン付きトラック					1	1																										
	バックホウ					1	1																										
	振動ローラ					1	1																										
ラフタークレーン					1	1																											
油圧式バイプロハンマ					1	1																											
トラックミキサ					2	2																											
ダンプトラック					1	1																											
灯火工																																	
クレーン付きトラック					4				4																								
幹線ダクト設置工																																	
バックホウ					2	2	2	2																									
クレーン付きトラック					1	1	1	1																									
振動ローラ					2	2	2	2																									
タンバ					2	2	2	2																									
ラフタークレーン					2	2	2	2																									
コンクリートポンプ車					1	1	1	1																									
トラックミキサ					1	1	1	1																									
ダンプトラック					1	1	1	1																									

表 10.1.1-4 (15) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目												
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11		
施工順序 (Phase)	1												2		3			4	5	6	7	8	9	10	11
⑧ 工 区	既設舗装版撤去工																								
	バックホウ																								
	大型ブレーカ																								
	ダンプトラック																								
	土工																								
	タイヤローラ																								
	バックホウ																								
	ブルドーザ																								
	ダンプトラック																								
	路床工																								
	タイヤローラ																								
	バックホウ																								
	ブルドーザ																								
	モーターグレーダ																								
	ダンプトラック																								
	アスファルト舗装工																								
	アスファルトフィニッシャー																								
	タイヤローラ																								
	ディストリビュータ																								
	マカダムローラ																								
	モーターグレーダ																								
	散水車																								
	振動ローラ																								
	路面切削機																								
	路面清掃車																								
	グルーピング施工機械																								
	ダンプトラック																								
	貯水槽工																								
	コンクリートポンプ車																								
	タンバ																								
	クレーン付きトラック																								
	バックホウ																								
	振動ローラ																								
	ラフタークレーン																								
	油圧式バイプロハンマ																								
	トラックミキサ																								
	ダンプトラック																								
	灯火工																								
	クレーン付きトラック																								
	幹線ダクト設置工																								
バックホウ																									
クレーン付きトラック																									
振動ローラ																									
タンバ																									
ラフタークレーン																									
コンクリートポンプ車																									
トラックミキサ																									
ダンプトラック																									

表 10.1.1-4 (16) 想定する建設機械稼働台数 (夜間・1日あたり)

年	1年目												2年目																													
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																			
施工順序 (Phase)	1												2			3			4			5			6			7			8			9			10			11		
⑨ 工 区	既設舗装版撤去工																																									
	バックホウ																																									
	大型ブレーカ																																									
	ダンブトラック																																									
	土工																																									
	タイヤローラ																																									
	バックホウ																																									
	ブルドーザ																																									
	ダンブトラック																																									
	路床工																																									
	タイヤローラ																																									
	バックホウ																																									
	ブルドーザ																																									
	モーターグレーダ																																									
	ダンブトラック																																									
	アスファルト舗装工																																									
	アスファルトフィニッシャー																																									
	タイヤローラ																																									
	ディストリビュータ																																									
	マカダムローラ																																									
	モーターグレーダ																																									
	散水車																																									
	振動ローラ																																									
	路面切削機																																									
	路面清掃車																																									
	グルーピング施工機械																																									
	ダンブトラック																																									
	灯火工																																									
	クレーン付きトラック																																									
	幹線ダクト設置工																																									
	バックホウ																																									
	クレーン付きトラック																																									
	振動ローラ																																									
	タンバ																																									
	ラフタークレーン																																									
	コンクリートポンプ車																																									
トラックミキサ																																										
ダンブトラック																																										

表 10.1.1-5 (1) 想定する資材等運搬車両走行台数 (昼間・1日あたり)

年		1年目												2年目											
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
土木工																									
	アジテータ車	大型車				12	12	12	12	9	6	6	15	9	6	9	6	9	12	12	9	9	3	3	3
	セミトレーラー	大型車			4	4	4	4	3	2	2	5	3	2	3	2	3	4	4	3	3	1	1	1	
	ダンプトラック	大型車			4	4	4	4	3	2	2	5	3	2	3	2	3	4	4	3	3	1	1	1	
	トラッククレーン	大型車			4	4	4	4	3	2	2	5	3	2	3	2	3	4	4	3	3	1	1	1	
	通勤車両	小型車			8	8	8	8	6	4	4	10	6	4	6	4	6	8	8	6	6	2	2	2	
灯火工																									
	通勤車両	小型車			48	32	32	24	24	80	32	8	48	56	56	32	48	40	32	32	24	24	16	8	
受配電所増改築工																									
	アジテータ車	大型車							25	25															
	セミトレーラー	大型車			1																				
	ダンプトラック	大型車			5			11	6	11	13														
	通勤車両	小型車	5	5	6	6	6	8	8	8	8	8	8	8											
転移表面抵触物件改修																									
	セミトレーラー	大型車								1	1	1													
	通勤車両	小型車								2	2	2													

表 10.1.1-5 (2) 想定する資材等運搬車両走行日数 (昼間)

年		1年目												2年目										
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
土木工																								
	アジテータ車	大型車				16	18	18	18	18	16	10	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	1
	セミトレーラー	大型車				16	18	18	18	18	16	10	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	1
	ダンプトラック	大型車				16	18	18	18	18	16	10	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	1
	トラッククレーン	大型車				16	18	18	18	18	16	10	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	1
	通勤車両	小型車				16	18	18	18	18	16	10	18	18	18	14	18	18	18	18	18	18	18	1
灯火工																								
	通勤車両	小型車			7	13	13	14	18	10	9	5	15	15	11	14	17	17	18	16	14	10	4	18
受配電所増改築工																								
	アジテータ車	大型車							1	2														
	セミトレーラー	大型車			2																			
	ダンプトラック	大型車			1			12	12	12	12													
	通勤車両	小型車	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20									
転移表面抵触物件改修																								
	セミトレーラー	大型車								18	18	18												
	通勤車両	小型車								18	18	18												

表 10.1.1-6 (1) 想定する資材等運搬車両走行台数 (夜間・1日あたり)

年		1年目												2年目											
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
土木工																									
	アジテータ車	大型車			8	12	6	4	2	2	2	4	4				7	4	7	2	2				
	セミトレーラー	大型車			12	24	16	11	7	6	9	14	16	6	5	10	10	13	11	5	9	3	2	2	1
	ダンプトラック	大型車			44	96	68	47	31	26	41	62	72	30	25	50	41	57	46	21	41	15	10	10	5
	トラッククレーン	大型車															1		1						
	通勤車両	小型車			24	48	32	22	14	12	18	28	32	12	10	20	20	26	22	10	18	6	4	4	2
灯火工																									
	通勤車両	小型車			48					8	40	24			16	24	24	16	24	16			16	8	
幹線ダクト設置工																									
	アジテータ車	大型車			4	6	6	6	5	3	4	7	6	5	6	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1
	セミトレーラー	大型車			4	6	6	6	5	3	4	7	6	5	6	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1
	ダンプトラック	大型車			4	6	6	6	5	3	4	7	6	5	6	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1
	トラッククレーン	大型車			4	6	6	6	5	3	4	7	6	5	6	4	4	4	4	4	4	4	1	1	1
	通勤車両	小型車			16	24	24	24	20	12	16	28	24	20	24	16	16	16	16	16	16	16	4	4	4
転移表面抵触物件改修																									
	通勤車両	小型車			5	5	5																		

表 10.1.1-6 (2) 想定する資材等運搬車両走行日数 (夜間)

年		1年目												2年目													
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11			
土木工																											
	アジテータ車	大型車			1	1	1	1	1	1	1	1	1				1	1	1	1	1						
	セミトレーラー	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	14	18	18	14	10	14	16	17	18	15	12	14	14	1
	ダンプトラック	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	14	18	18	14	10	14	16	17	18	15	12	14	14	1
	トラッククレーン	大型車																1		1							
	通勤車両	小型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	14	18	18	14	10	14	16	17	18	15	12	14	14	1
灯火工																											
	通勤車両	小型車			5					5	5	4			1	3	7	5	4	4			5	14			
幹線ダクト設置工																											
	アジテータ車	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	セミトレーラー	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	ダンプトラック	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	トラッククレーン	大型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	通勤車両	小型車			18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
転移表面抵触物件改修																											
	通勤車両	小型車			20	20	20																				

(8) 工事中の排水計画

空港内には複数の排水区が設けられており、空港における雨水排水は排水区ごとに集約のうえ、排水口からの排水を行っている。

造成等の施工中の降雨により発生する濁水は、空港内に設けられている排水施設を経由し、雨水排水と合わせて図 10.1.1-5 に示す各排水区に応じた排水位置から海域へ排水することを想定する。

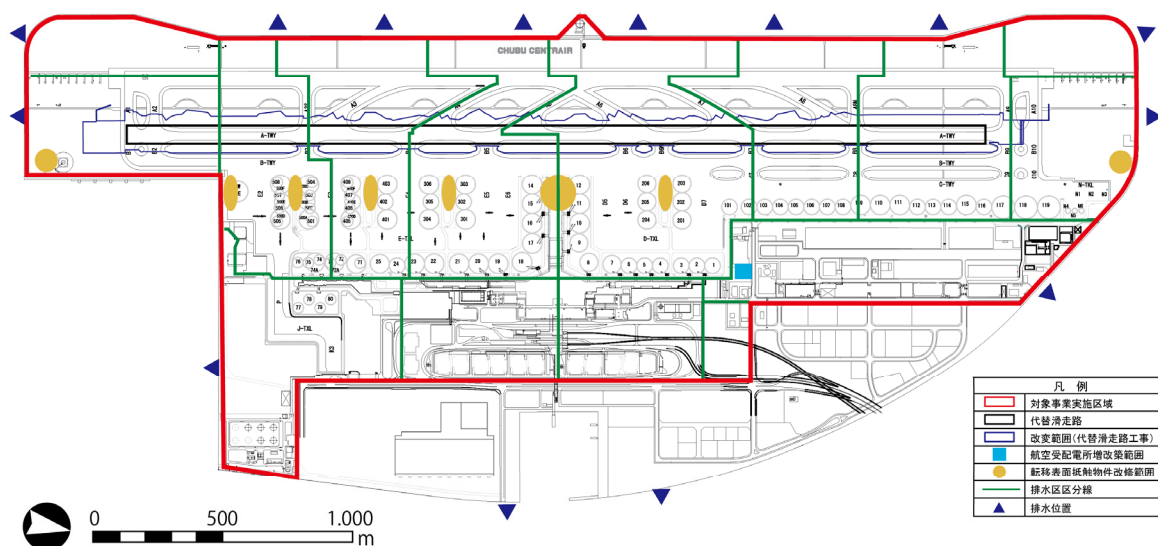


図 10.1.1-5 雨水排水施設位置図

(9) 施工上の諸対策

工事計画の策定に当たり、環境配慮の観点から施工上の諸対策を検討した結果、以下の対策を実施することにした。

なお、これらは工事中の環境影響に係る予測において、予測の前提として見込むこととした。

- 排出ガス対策型が普及している建設機械については、これを使用する。
- 低騒音型・超低騒音型が普及している建設機械については、これを使用する。
- 沿道の粉じん等の対策として、資材等運搬車両等のタイヤに付着した泥、土等の飛散を防止するために、タイヤ洗浄施設等を設置する。
- 裸地となる部分は、アスファルト乳剤の散布等の発生源対策を行う。
- 発生する建設副産物は、産業廃棄物処理業者に委託し、再資源化に努める。

10.1.2. 飛行場の存在及び供用

(1) 空港内施設配置

中部国際空港代替滑走路事業の施設配置図は図 10.1.2-1 に示すとおりである。

代替滑走路は、現在の A 平行誘導路を改修して整備する。またそれに伴い、航空灯火、排水施設等、必要とされる施設の整備を行う。エプロン（駐機場）や旅客ターミナルビルは、既存施設をそのまま使用するため、位置・規模の変更は生じない。

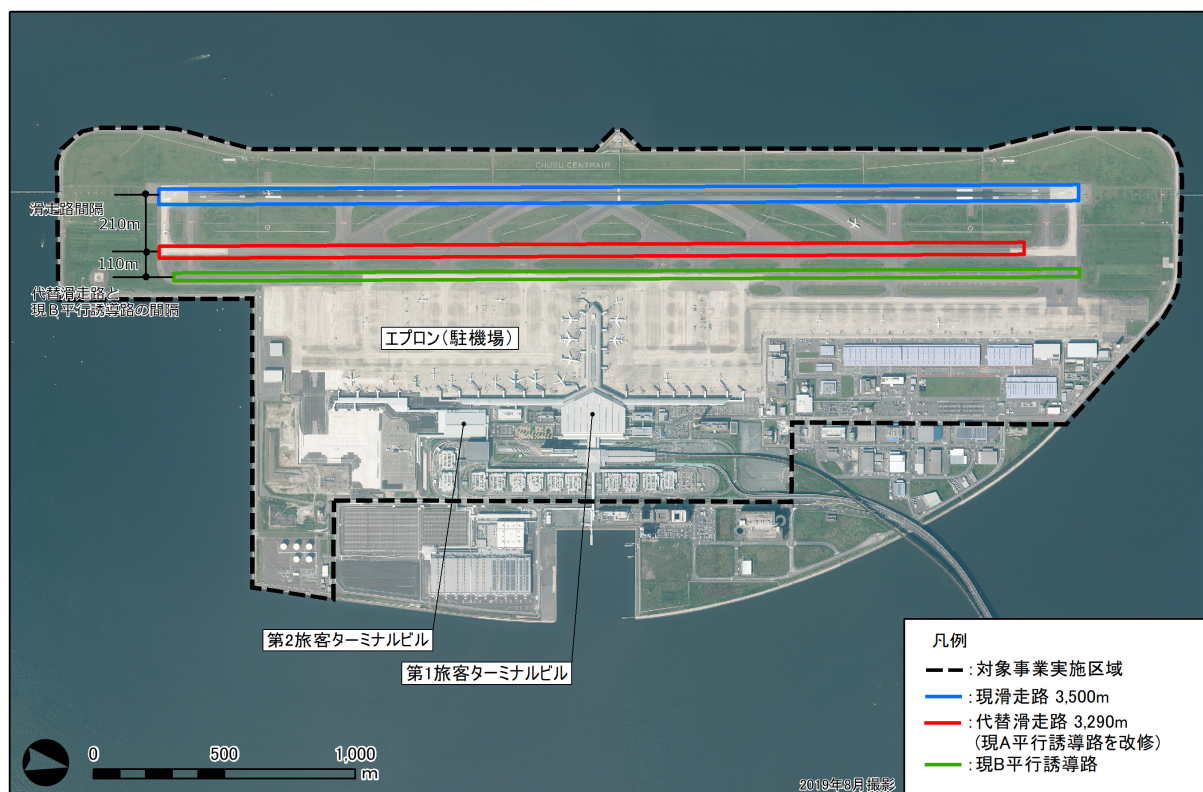


図 10.1.2-1 施設配置図

(2) 緑化計画

本事業は現在の A 平行誘導路を改修して代替滑走路を整備する事業であるため、現況からの変化はほとんどない。

(3) 排水計画

中部国際空港からの排水は、現在と同様に、生活排水と雨水排水をそれぞれ別々に排水する分流方式を採用することを想定している。

1) 生活排水

旅客ターミナルビル等の空港施設内から発生する施設排水については、現状と同様に公共用下水道に接続し処理する。

2) 雨水排水

現在の空港区域内の雨水排水は、周囲の海域へ放流しており、代替滑走路においても、現在の空港区域と同様に海域に放流する予定である。

(4) 廃棄物処理計画

現在、空港島内にリサイクルセンターを設置し、空港施設内で発生する一般廃棄物の収集・分別による減容化、機内取り出しゴミの分別などを行っている。滑走路の整備後も同様に予定している。

(5) 航空機の運航

1) 運航機材

航空機の運航による影響を予測・評価するために、想定した主な運航機材は表 10.1.2-1 に示すとおりである。

なお、現況推計では、運航数が少ない機材やプライベート機等の航空機型式別のデータが航空機騒音予測の「国土交通省モデル」に含まれない機材は、同クラスの別機材に代替して設定した。事業実施後の予測では、今後、現況の就航機材よりも一層環境への負荷が少ない機材が就航することも考えられるが、予測に用いる航空機型式別のデータは現在就航している主要機材に限って整備しているため、事業実施後の予測においても現況で就航している機材のデータを使用することとした。

表 10.1.2-1 想定した主な運航機材

機材クラス	現況 (2019年度)	事業実施後	備考 (航空機名称)
大型ジェット機	A388	A388	エアバス A380-800
	B77W	B77W	ボーイング 777-300ER
	B773	B773	ボーイング 777-300
	B772	B772	ボーイング 777-200
	B744	B744	ボーイング 747-400
	B748	B748	ボーイング 747-8F
中型ジェット機	B788	B788	ボーイング 787-8
	B789	B789	ボーイング 787-9
	A333	A333	エアバス A330-300
	B763	B763	ボーイング 767-300
小型ジェット機	A320	A320	エアバス A320-200
	A321	A321	エアバス A321-200
	A20N	A20N	エアバス A320-200neo
	A21N	A21N	エアバス A321-200neo
	B735	B735	ボーイング 737-500
	B738	B738	ボーイング 737-800
	E170	E170	エンブラエル ERJ170
	CRJ7	CRJ7	ボンバルディア CL-600-2C10
プロペラ機	A36	A36	ビーチ A36
	BE58	BE58	ビーチ 58
	DH8D	DH8D	ボンバルディア DHC-8-400
	SF34	SF34	サーブ 340
回転翼機	A109	A109	アグスタ A109
	AS50	AS50	エアバス・ヘリコプターズ AS350
	AS65	AS65	エアバス・ヘリコプターズ AS365
	B412	B412	ベル 412
	BK17	BK17	川崎 BK117
	S76	S76	シコルスキー S-76

注) 航空機名称は「日本航空機全集」(発行: 鳳文書林出版販売株式会社)による。

2) 空港運用時間

現在、中部国際空港は 24 時間運用が可能な海上空港であるが、メンテナンス作業中や、実施せざるを得ない現滑走路の大規模補修を行う間、航空機の発着ができなくなる。事業実施後は、完全 24 時間運用が実現された時点进行想定した。

3) 航空機発着回数

7. 概要

中部国際空港の現況及び事業実施後の日発着回数は、表 10.1.2-2 に示すとおり想定した。

現況については、コロナ禍による影響が生じていない 2019 年度の運航実績とした。

事業実施後については、新型コロナウイルス感染症収束後の 1 日当たり発着回数を、2019 年度以前の利用実績を基に想定することとした。新型コロナウイルス感染症の影響を受ける前の 2019 年度以前の 1 日当たり発着回数の最大値（2020 年 1 月 4 日（土）の 365 回（台風の影響は除く））を基に、その日以降の深夜早朝時間帯における発着回数の増分（4 回）を加えることにより、環境影響が最も大きくなる 1 日当たり発着回数（369 回）を想定した。

事業実施後の発着回数想定の内訳は、国際線・国内線については現況の内訳と同じ割合となるよう発着回数を設定した。ただし、飛行訓練（周回飛行）及び回転翼機については、事業実施後も現況と同程度の発着回数を想定した。

なお、内訳の値が整数となっていないが、これは現況と事業実施後ともに年間発着回数から 1 日当たり発着回数を算出しているためである。

表 10.1.2-2 日発着回数（概要）

単位：回/日

区分	現況			事業実施後		
	7:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 7:00	7:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 7:00
国際線	93.5	21.5	10.1	111.3	25.6	16.0
国内線	139.7	31.6	7.3	165.9	37.6	8.7
飛行訓練（周回飛行）	1.6	0.0	0.3	1.6	0.0	0.3
回転翼機	1.9	0.1	0.0	1.9	0.1	0.0
合計	236.7	53.2	17.8	280.6	63.3	25.1
	307.8			369.0		

注 1) 「飛行訓練（周回飛行）」はその実施回数を示している。1 回の実施につき複数回の離着陸が行われており、予測においてはその影響を考慮している。

注 2) 0.0 は、0.05 未満であることを示す。

4. 機材別・時間帯別発着回数

(7) 国際線

中部国際空港における国際線の時間帯別発着回数は、表 10.1.2-3 及び表 10.1.2-4 に示すとおりとした。なお、機材別に整理した時間帯別発着回数は参考資料に示す。

表 10.1.2-3 現況の1日あたりの時間帯別発着回数（国際線）

離着陸	滑走路方向	経路番号	時間帯別発着回数（回/日）		
			07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	13	0.4495	0.5234	0.2291
T/O	18	14	0.0825	0.0273	0.0110
T/O	18	15	5.9888	1.0517	0.1700
T/O	18	16	0.5281	0.0009	0.0019
T/O	18	17	9.8914	1.1528	0.3238
T/O	18	19	—	—	0.0281
T/O	18	20	—	—	0.0703
T/O	18	21	—	—	0.5442
T/O	18	22	—	—	0.5025
T/O	18	23	—	—	0.2382
T/O	36	42	1.1696	0.0321	0.0136
T/O	36	43	0.7449	1.0124	0.4257
T/O	36	44	0.1546	0.0437	0.0170
T/O	36	45	11.0752	1.9227	0.3170
T/O	36	47	18.7349	2.1756	0.6112
T/O	36	49	—	—	0.2964
T/O	36	50	—	—	1.0241
T/O	36	51	—	—	0.9611
T/O	36	52	—	—	0.3215
L/D	18	1	0.5300	0.0009	0.0019
L/D	18	2	7.5923	2.6888	0.1033
L/D	18	3	0.2958	0.1451	0.0140
L/D	18	4	5.7843	1.7539	0.4250
L/D	18	6	0.5328	0.0526	0.0099
L/D	18	7	0.7850	0.0754	0.0081
L/D	18	8	—	—	0.0360
L/D	18	9	—	—	0.0009
L/D	18	10	—	—	0.2958
L/D	18	11	—	—	0.4902
L/D	18	12	—	—	0.0133
L/D	36	24	0.9973	0.0018	0.0036
L/D	36	27	0.4846	0.1303	0.0006
L/D	36	28	13.8028	4.9296	0.1939
L/D	36	29	0.2195	0.0841	0.0140
L/D	36	30	11.2223	3.4896	0.8121
L/D	36	33	1.0959	0.1078	0.0221
L/D	36	35	1.0562	0.0999	0.0089
L/D	36	36	0.3278	0.0331	0.0029
L/D	36	38	—	—	0.5567
L/D	36	39	—	—	0.9224
L/D	36	40	—	—	0.0839
L/D	36	41	—	—	0.0107
合 計			93.5464	21.5355	10.1366

注1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

注3) 経路番号は図 10.1.2-2 (1)～図 10.1.2-3 (2)に示す経路番号に対応している。

注4) 「—」は運航なしを示す。

表 10.1.2-4 事業実施後の1日あたりの時間帯別発着回数（国際線）

離着陸	滑走路 方向	経路 番号	時間帯別発着回数（回/日）		
			07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	13	0.5325	0.6230	0.2715
T/O	18	14	0.0975	0.0322	0.0128
T/O	18	15	7.1310	1.2509	0.2016
T/O	18	16	0.6283	0.0009	0.0021
T/O	18	17	11.7845	1.3731	0.3845
T/O	18	19	—	—	0.0742
T/O	18	20	—	—	0.1856
T/O	18	21	—	—	0.6468
T/O	18	22	—	—	0.5976
T/O	18	23	—	—	0.8329
T/O	36	42	1.3907	0.0377	0.0154
T/O	36	43	0.8822	1.2050	0.5050
T/O	36	44	0.1828	0.0516	0.0198
T/O	36	45	13.1878	2.2870	0.3760
T/O	36	47	22.3205	2.5913	0.7258
T/O	36	49	—	—	0.8678
T/O	36	50	—	—	1.2171
T/O	36	51	—	—	1.2081
T/O	36	52	—	—	1.1049
L/D	18	1	0.6306	0.0011	0.0021
L/D	18	2	9.0457	3.2039	0.1228
L/D	18	3	0.3521	0.1729	0.0166
L/D	18	4	6.8852	2.0876	0.5050
L/D	18	6	0.5988	0.0603	0.0104
L/D	18	7	0.9249	0.0892	0.0093
L/D	18	8	—	—	0.0377
L/D	18	9	—	—	0.0009
L/D	18	10	—	—	0.3525
L/D	18	11	—	—	1.2749
L/D	18	12	—	—	0.0153
L/D	36	24	1.1866	0.0021	0.0039
L/D	36	27	0.5775	0.1553	0.0006
L/D	36	28	16.4452	5.8739	0.2305
L/D	36	29	0.2612	0.1002	0.0166
L/D	36	30	13.3581	4.1538	0.9651
L/D	36	33	1.2198	0.1227	0.0229
L/D	36	35	1.2575	0.1191	0.0106
L/D	36	36	0.3901	0.0395	0.0034
L/D	36	38	—	—	0.6633
L/D	36	39	—	—	2.3992
L/D	36	40	—	—	0.0887
L/D	36	41	—	—	0.0128
合 計			111.2711	25.6343	16.0148

注1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

注3) 経路番号は図 10.1.2-4 (1)～図 10.1.2-5 (2)に示す経路番号に対応している。

注4) 「—」は運航なしを示す。

(イ) 国内線

中部国際空港における国内線の時間帯別発着回数は、表 10.1.2-5 (1)～(2)及び表 10.1.2-6 に示すとおりとした。なお、機材別に整理した時間帯別発着回数は参考資料に示す。

表 10.1.2-5 (1) 現況の1日あたりの時間帯別発着回数(国内線)

離着陸	滑走路方向	経路番号	時間帯別発着回数(回/日)		
			07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	13	2.6461	0.4200	0.0673
T/O	18	15	8.6710	0.7414	0.3512
T/O	18	16	7.1889	0.6656	0.0019
T/O	18	17	6.1125	0.8191	0.0081
T/O	18	18	2.7119	0.3783	0.0010
T/O	18	19	—	—	0.0009
T/O	18	21	—	—	0.0114
T/O	18	22	—	—	0.0929
T/O	18	23	—	—	0.0427
T/O	36	43	4.9601	0.7873	0.1262
T/O	36	45	16.1880	1.2333	0.6606
T/O	36	46	13.7202	1.2775	0.0036
T/O	36	47	11.6323	1.7034	0.0156
T/O	36	48	4.9312	0.6899	0.0022
T/O	36	49	—	—	0.0018
T/O	36	50	—	—	0.0214
T/O	36	51	—	—	0.1748
T/O	36	52	—	—	0.0803
L/D	18	1	5.5318	1.8008	0.4247
L/D	18	2	0.1678	0.0567	0.0049
L/D	18	3	5.0714	1.8343	0.3030
L/D	18	4	4.7575	1.6893	0.3038
L/D	18	5	1.5899	0.5894	0.0937
L/D	18	6	3.0672	1.4236	0.1297
L/D	18	7	0.9709	0.5538	0.0960
L/D	18	9	—	—	0.1460
L/D	18	10	—	—	0.0057
L/D	18	11	—	—	0.3546
L/D	18	12	—	—	0.1062
L/D	36	24	5.9202	1.9272	0.4545
L/D	36	25	4.2144	1.3719	0.3235
L/D	36	26	0.3011	0.0980	0.0231
L/D	36	27	0.1582	0.0332	0.0059
L/D	36	28	0.0592	0.0218	0.0049
L/D	36	29	6.6040	2.4457	0.3795
L/D	36	30	11.8157	4.1340	0.7665
L/D	36	31	3.1670	1.2119	0.1705
L/D	36	32	3.4927	1.6211	0.1460
L/D	36	33	2.1171	1.0041	0.1000
L/D	36	34	0.1167	0.0505	0.0029
L/D	36	35	0.5569	0.3231	0.0580
L/D	36	36	1.2616	0.6975	0.1129

注1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること(北向き運用)、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること(南向き運用)を示す。

注3) 経路番号は図 10.1.2-2 (1)～図 10.1.2-3 (2)に示す経路番号に対応している。

注4) 「—」は運航なしを示す。

表 10.1.2-5 (2) 現況の1日あたりの時間帯別発着回数 (国内線)

離着陸	滑走路 方向	経路 番号	時間帯別発着回数 (回/日)		
			07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
L/D	36	37	0.0286	0.0166	0.0030
L/D	36	38	—	—	0.0178
L/D	36	39	—	—	0.6601
L/D	36	40	—	—	0.2748
L/D	36	41	—	—	0.1998
合 計			139.7323	31.6202	7.3361

注1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

注3) 経路番号は図 10.1.2-2 (1)～図 10.1.2-3 (2)に示す経路番号に対応している。

注4) 「—」は運航なしを示す。

表 10.1.2-6 事業実施後の1日あたりの時間帯別発着回数（国内線）

離着陸	滑走路 方向	経路 番号	時間帯別発着回数（回/日）		
			07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	13	3.1075	0.4871	0.0753
T/O	18	15	10.3086	0.8832	0.4175
T/O	18	16	8.5585	0.7933	0.0021
T/O	18	17	7.2688	0.9759	0.0087
T/O	18	18	3.2256	0.4508	0.0011
T/O	18	19	—	—	0.0009
T/O	18	21	—	—	0.0130
T/O	18	22	—	—	0.1102
T/O	18	23	—	—	0.0469
T/O	36	43	5.8249	0.9130	0.1412
T/O	36	45	19.2541	1.4694	0.7857
T/O	36	46	16.3339	1.5227	0.0040
T/O	36	47	13.8239	2.0293	0.0163
T/O	36	48	5.8649	0.8221	0.0026
T/O	36	49	—	—	0.0018
T/O	36	50	—	—	0.0245
T/O	36	51	—	—	0.2074
T/O	36	52	—	—	0.0882
L/D	18	1	6.5839	2.1366	0.5061
L/D	18	2	0.1927	0.0675	0.0058
L/D	18	3	6.0275	2.1856	0.3607
L/D	18	4	5.6475	2.0124	0.3614
L/D	18	5	1.8899	0.7024	0.1115
L/D	18	6	3.6297	1.6945	0.1527
L/D	18	7	1.1375	0.6581	0.1128
L/D	18	9	—	—	0.1739
L/D	18	10	—	—	0.0066
L/D	18	11	—	—	0.4224
L/D	18	12	—	—	0.1253
L/D	36	24	7.0460	2.2866	0.5416
L/D	36	25	5.0159	1.6278	0.3856
L/D	36	26	0.3583	0.1163	0.0275
L/D	36	27	0.1741	0.0395	0.0070
L/D	36	28	0.0694	0.0260	0.0058
L/D	36	29	7.8492	2.9142	0.4518
L/D	36	30	14.0340	4.9251	0.9122
L/D	36	31	3.7627	1.4440	0.2029
L/D	36	32	4.1333	1.9296	0.1718
L/D	36	33	2.5030	1.1950	0.1177
L/D	36	34	0.1386	0.0601	0.0034
L/D	36	35	0.6519	0.3840	0.0682
L/D	36	36	1.4806	0.8291	0.1326
L/D	36	37	0.0334	0.0197	0.0035
L/D	36	38	—	—	0.0209
L/D	36	39	—	—	0.7863
L/D	36	40	—	—	0.3272
L/D	36	41	—	—	0.2358
合 計			165.9296	37.6009	8.6887

注1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

注3) 経路番号は図 10.1.2-4 (1)～図 10.1.2-5 (2)に示す経路番号に対応している。

注4) 「—」は運航なしを示す。

(ウ) 飛行訓練（周回飛行）

中部国際空港における飛行訓練（周回飛行）の時間帯別発着回数は、表 10.1.2-7 に示すとおりとした。訓練飛行（周回飛行）は 1 回の実施につき複数回の離着陸が行われており、予測においてはその影響を考慮している。なお、機材別に整理した時間帯別発着回数は参考資料に示す。

表 10.1.2-7 現況及び事業実施後の 1 日あたりの時間帯別発着回数（飛行訓練）

離着陸	滑走路方向	時間帯別発着回数（回/日）		
		07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	5.7132	—	2.5088
T/O	36	10.7513	—	4.7212
L/D	18	8.4704	0.1242	0.2981
L/D	36	15.9400	0.2337	0.5609
合 計		40.8749	0.3579	8.0891

注 1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注 2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

注 3) 「—」は運航なしを示す。

注 4) 飛行訓練（周回飛行）は、1 回の実施につき複数回の離着陸が行われている。ここでは、表 10.1.2-2 に示すとおり、07:00～19:00 は 1.6 回/日、19:00～22:00 は 0.0 回/日（0.04 回/日未満）、22:00～07:00 は 0.3 回/日の飛行訓練の実施を想定している。

(イ) 回転翼機

中部国際空港における回転翼機の時間帯別発着回数は、表 10.1.2-8 に示すとおりとした。なお、機材別に整理した時間帯別発着回数は参考資料に示す。

表 10.1.2-8 現況及び事業実施後の 1 日あたりの時間帯別発着回数（回転翼機）

離着陸	滑走路方向	時間帯別発着回数（回/日）		
		07:00～ 19:00	19:00～ 22:00	22:00～ 07:00
T/O	18	0.3299	0.0076	0.0057
T/O	36	0.6209	0.0143	0.0107
L/D	18	0.3223	0.0133	0.0076
L/D	36	0.6066	0.0250	0.0143
合 計		1.8798	0.0601	0.0383

注 1) 離着陸について、「T/O」は離陸、「L/D」は着陸を示す。

注 2) 滑走路方向について、「36」は南側から着陸、北側に向かって離陸すること（北向き運用）、「18」は北側から着陸、南側に向かって離陸すること（南向き運用）を示す。

4) 飛行経路

現況及び事業実施後の飛行経路は、図 10.1.2-2 (1)～(2)、図 10.1.2-3 (1)～(2)、図 10.1.2-4 (1)～(2)及び図 10.1.2-5 (1)～(2)に示すとおりである。

また、飛行経路に示している昼間の時間帯は6時～23時、夜間の時間帯は23時～6時である。

なお、飛行経路は、ある程度のばらつきが生じることを前提として設定している。飛行経路のばらつき度合い（分散幅）を加味した飛行経路図は参考資料に示す。

そのうち事業実施後の飛行経路については、滑走路を整備するため、空港の離陸直後及び着陸直前の飛行経路はそれに伴って複数となることを想定した。

5) 航空機の進入角度及び上昇角度

着陸機の進入角度は3度と想定した。

また、離陸機の上昇角度は、現在の運航方式と同様に2～11度とした。離陸機については機材・重量によって上昇角度が変化するため、機材・重量別に設定した。

6) 滑走路運用割合

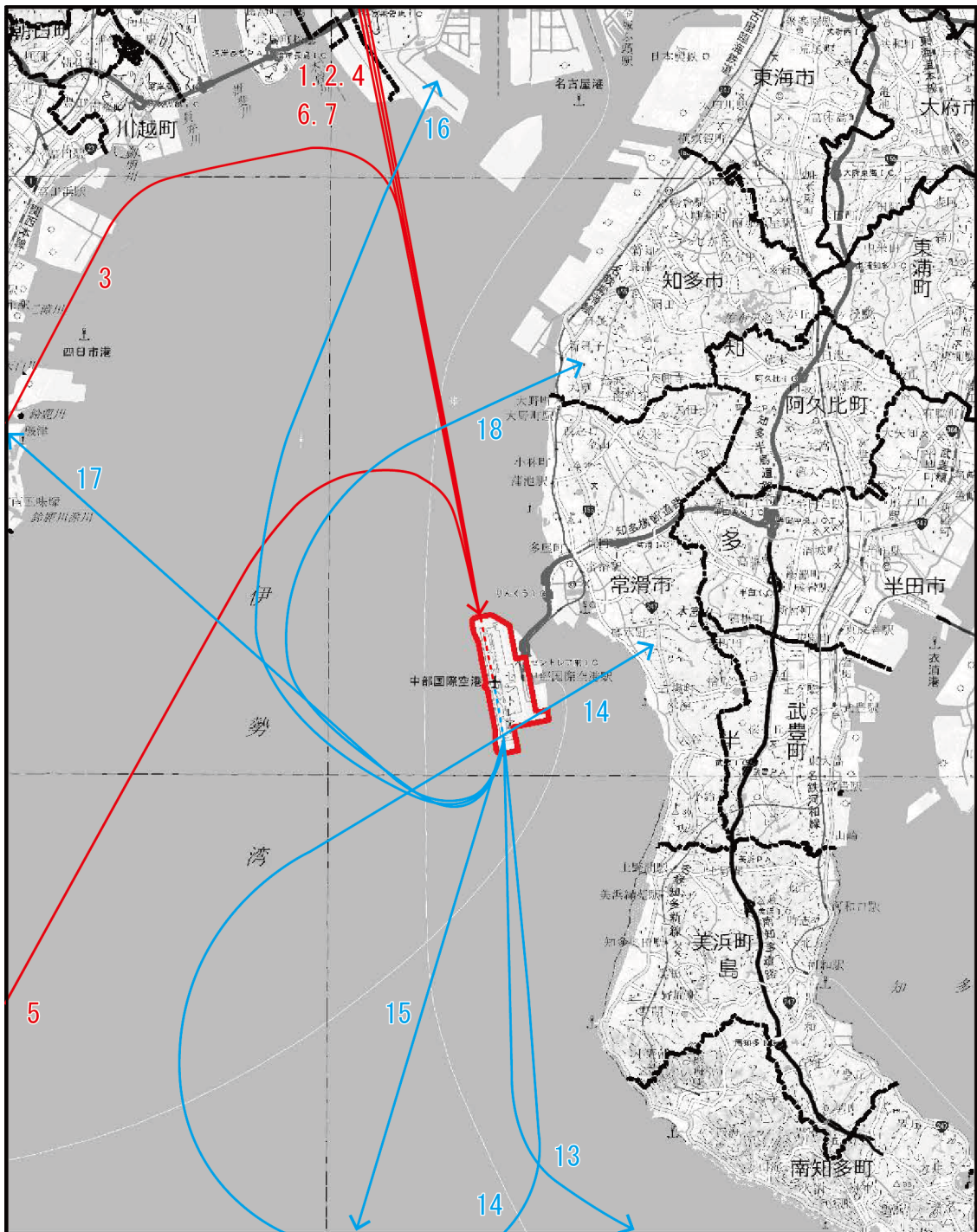
滑走路の運用割合は、2019年度まで過去15年間の中部国際空港における運航実績に基づき、現況及び事業実施後ともに表 10.1.2-9 に示すとおり設定した。

表 10.1.2-9 滑走路運用割合

滑走路 18 (南向き運用)	滑走路 36 (北向き運用)
34.7 %	65.3 %

注 1) 南向き運用とは、航空機が北側から着陸、南側へ離陸すること。

注 2) 北向き運用とは、航空機が南側から着陸、北側へ離陸すること。



凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (昼間)

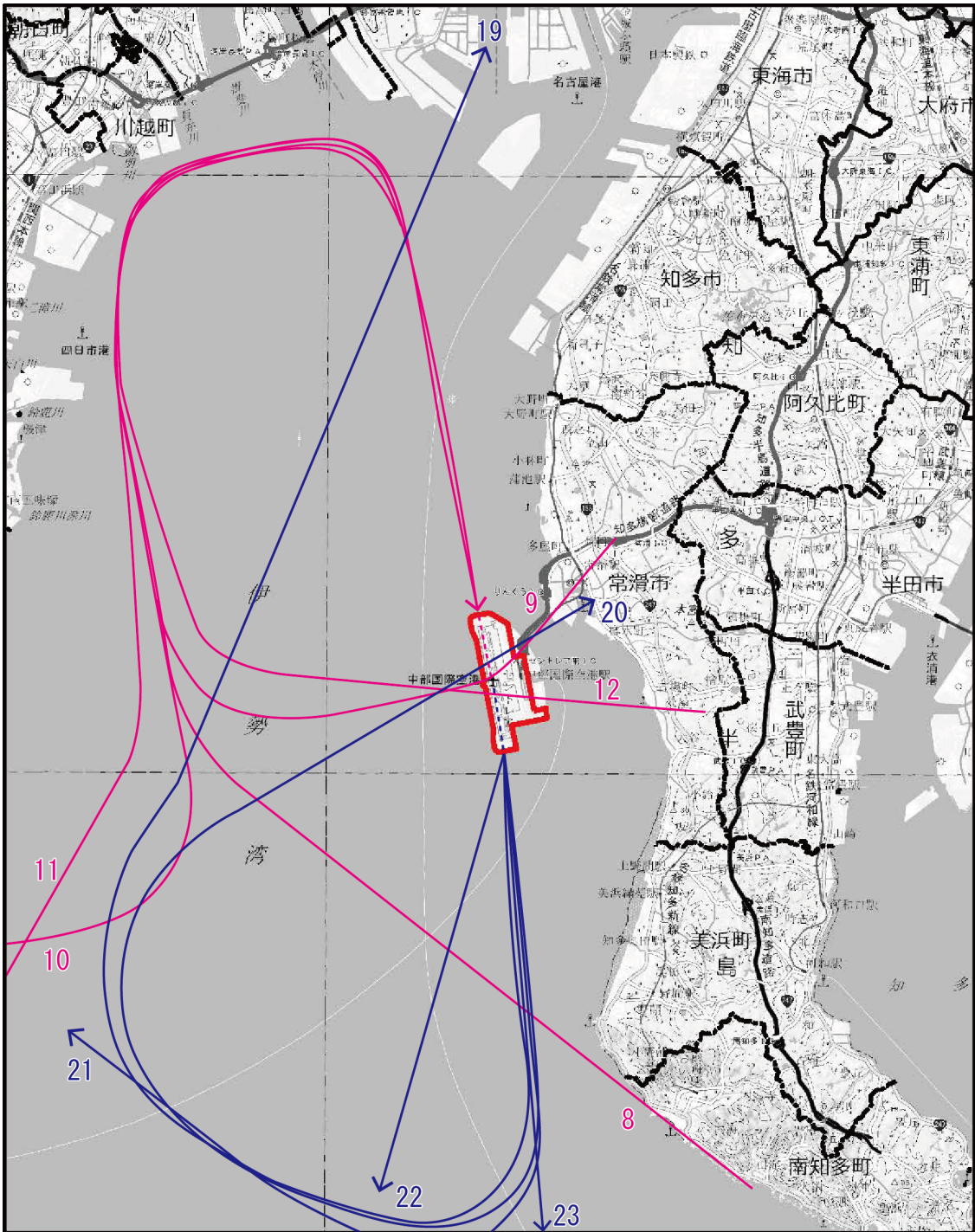
→ : 着陸 (昼間)

(数字は経路番号を示す)

図 10.1.2-2 (1) 想定する飛行経路

(現況 滑走路 18 南向き運用 昼間 6 時 ~ 23 時)





凡例

— : 対象事業実施区域

—> : 離陸 (夜間)

—> : 着陸 (夜間)

(数字は経路番号を示す)

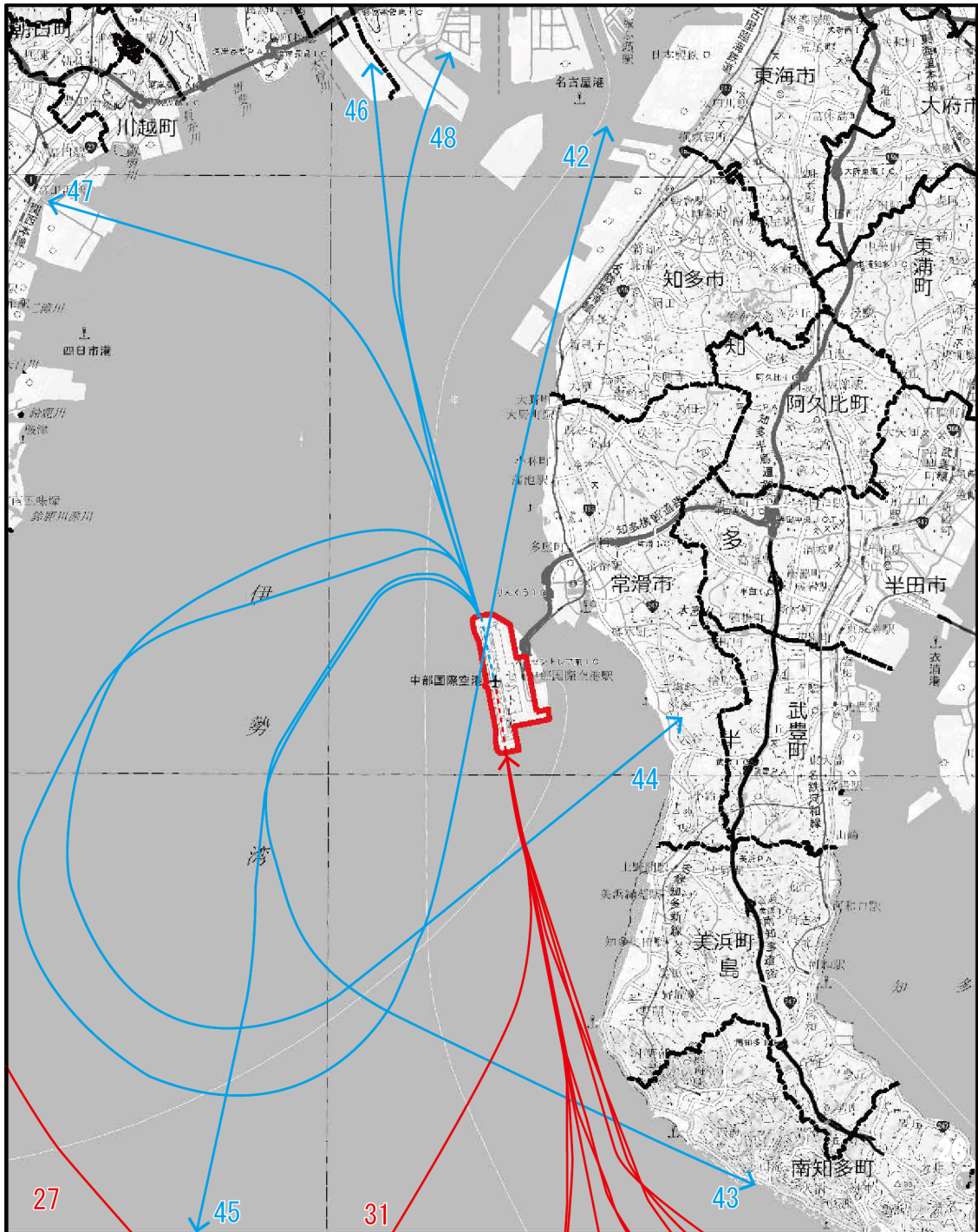
図 10.1.2-2 (2) 想定する飛行経路

(現況 滑走路 18 南向き運用 夜間 23 時～ 6 時)



1:200,000





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (昼間)

→ : 着陸 (昼間)

(数字は経路番号を示す)

24 ~ 30 32 ~ 37

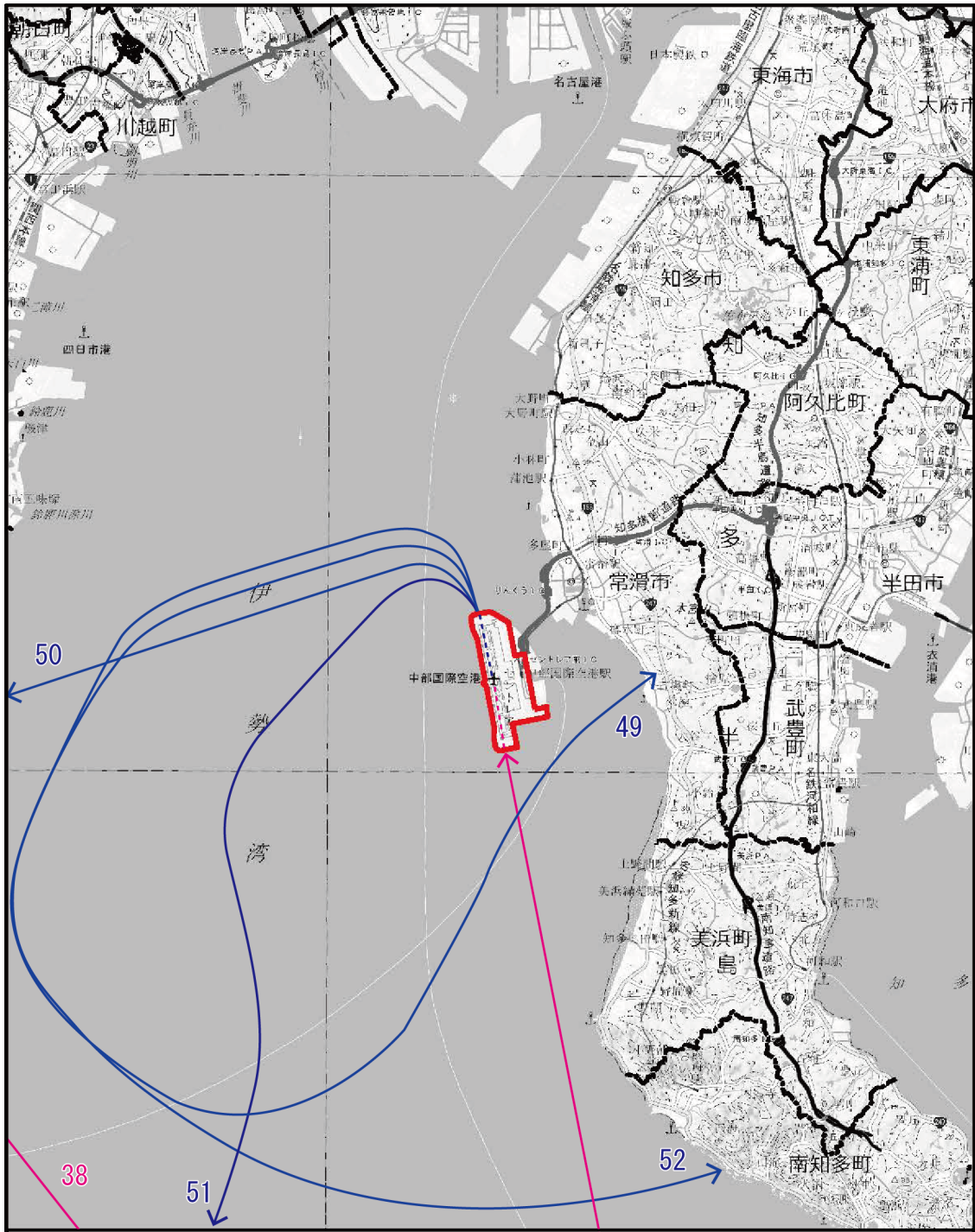
図 10.1.2-3 (1) 想定する飛行経路

(現況 滑走路 36 北向き運用 昼間 6 時 ~ 23 時)



1:200,000





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (夜間)

→ : 着陸 (夜間)

(数字は経路番号を示す)

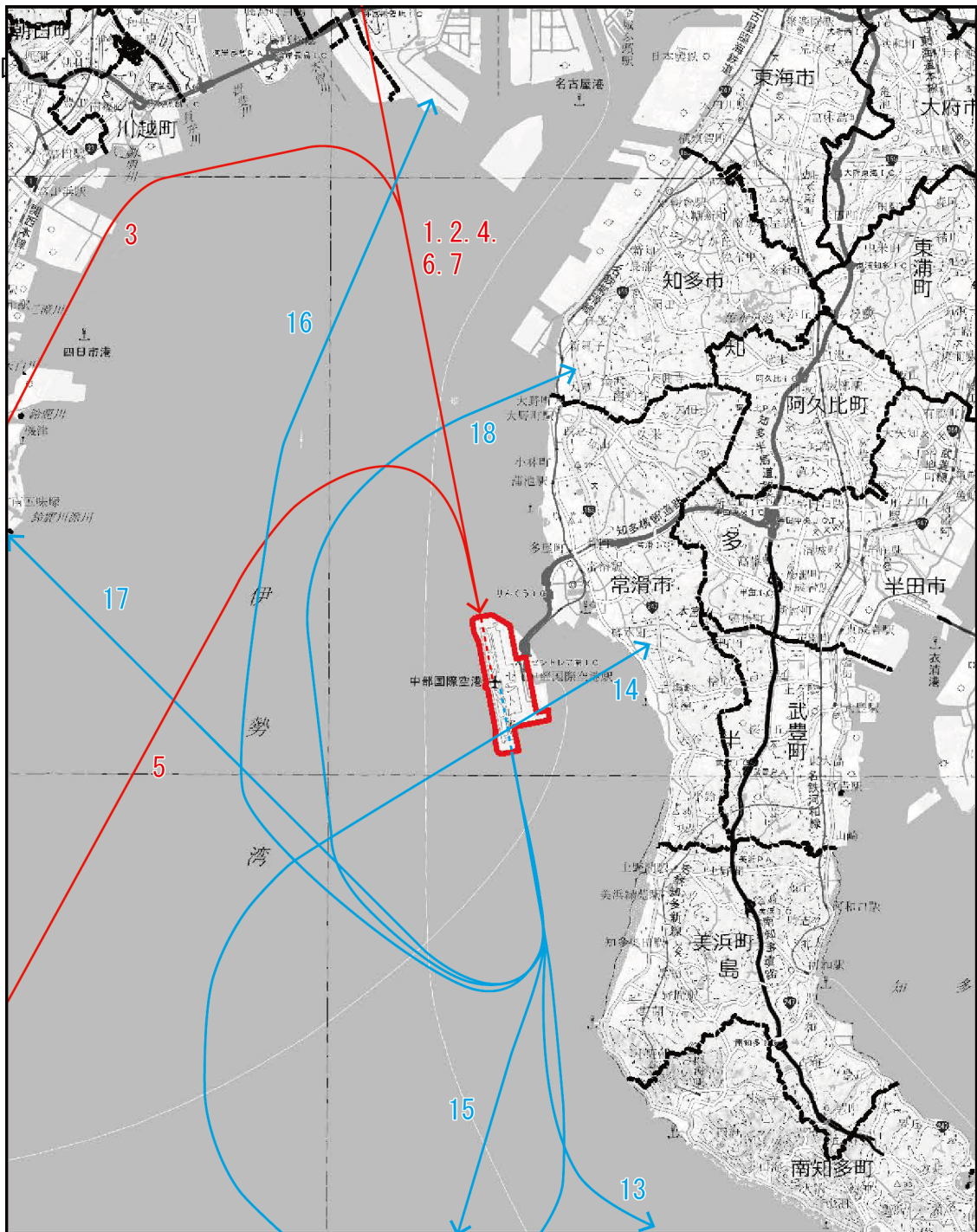
図 10.1.2-3 (2) 想定する飛行経路

(現況 滑走路 36 北向き運用 夜間 23 時 ~ 6 時)



1:200,000





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (昼間)

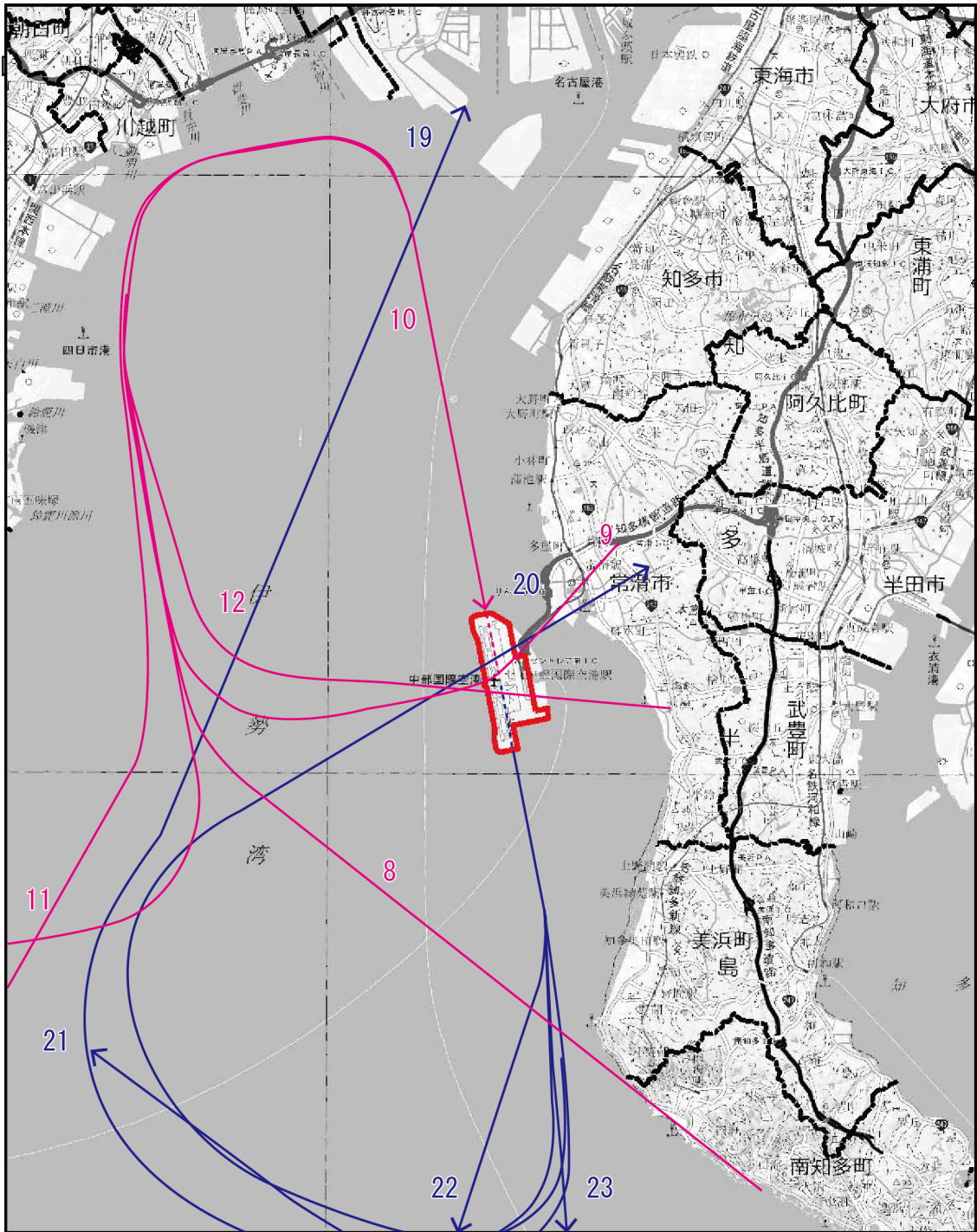
→ : 着陸 (昼間)

(数字は経路番号を示す)

図 10.1.2-4 (1) 想定する飛行経路

(事業実施後 滑走路 18 南向き運用 昼間 6 時 ~ 23 時)





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (夜間)

→ : 着陸 (夜間)

(数字は経路番号を示す)

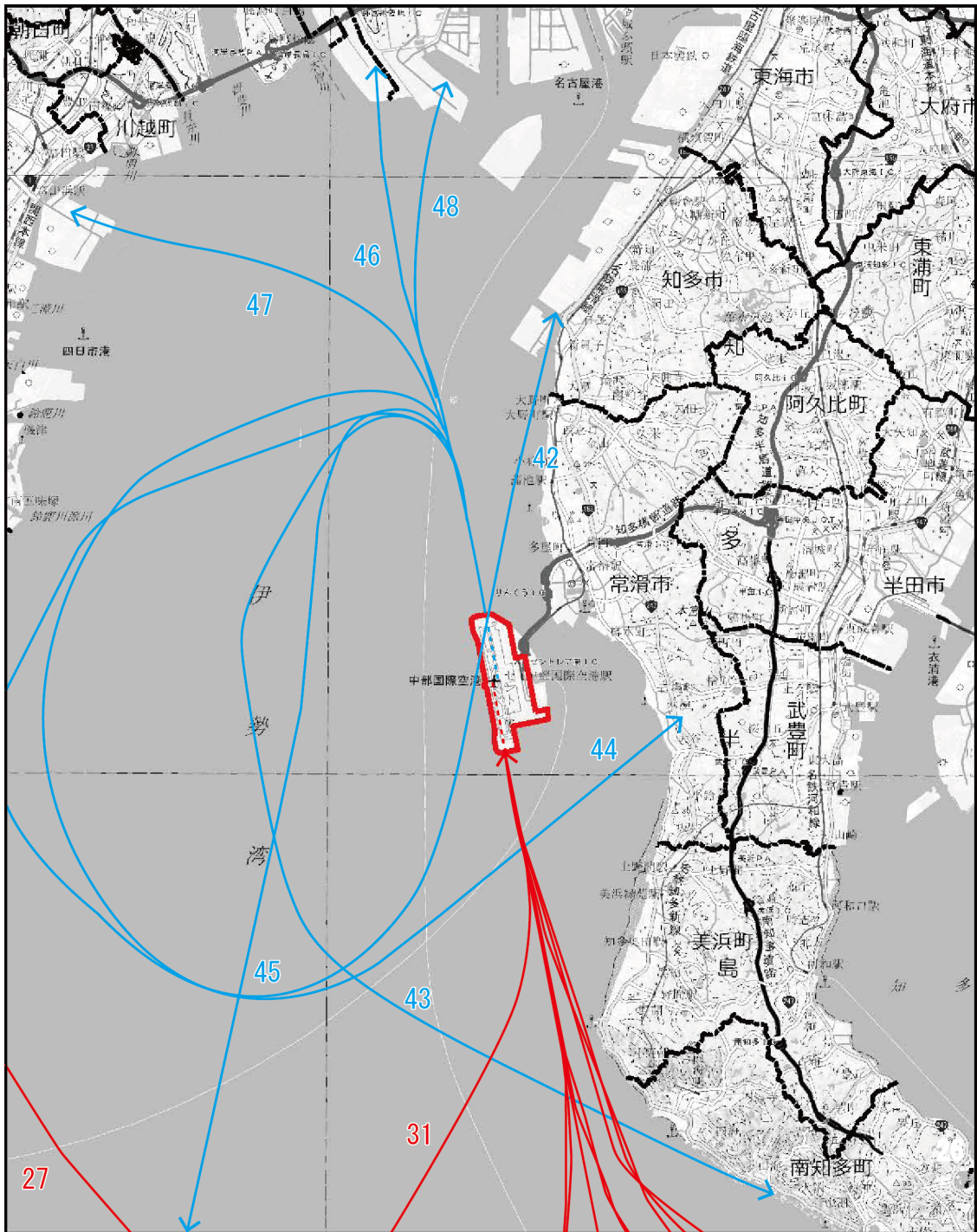
図 10.1.2-4 (2) 想定する飛行経路

(事業実施後 滑走路 18 南向き運用 夜間 23 時～ 6 時)



1:200,000





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (昼間)

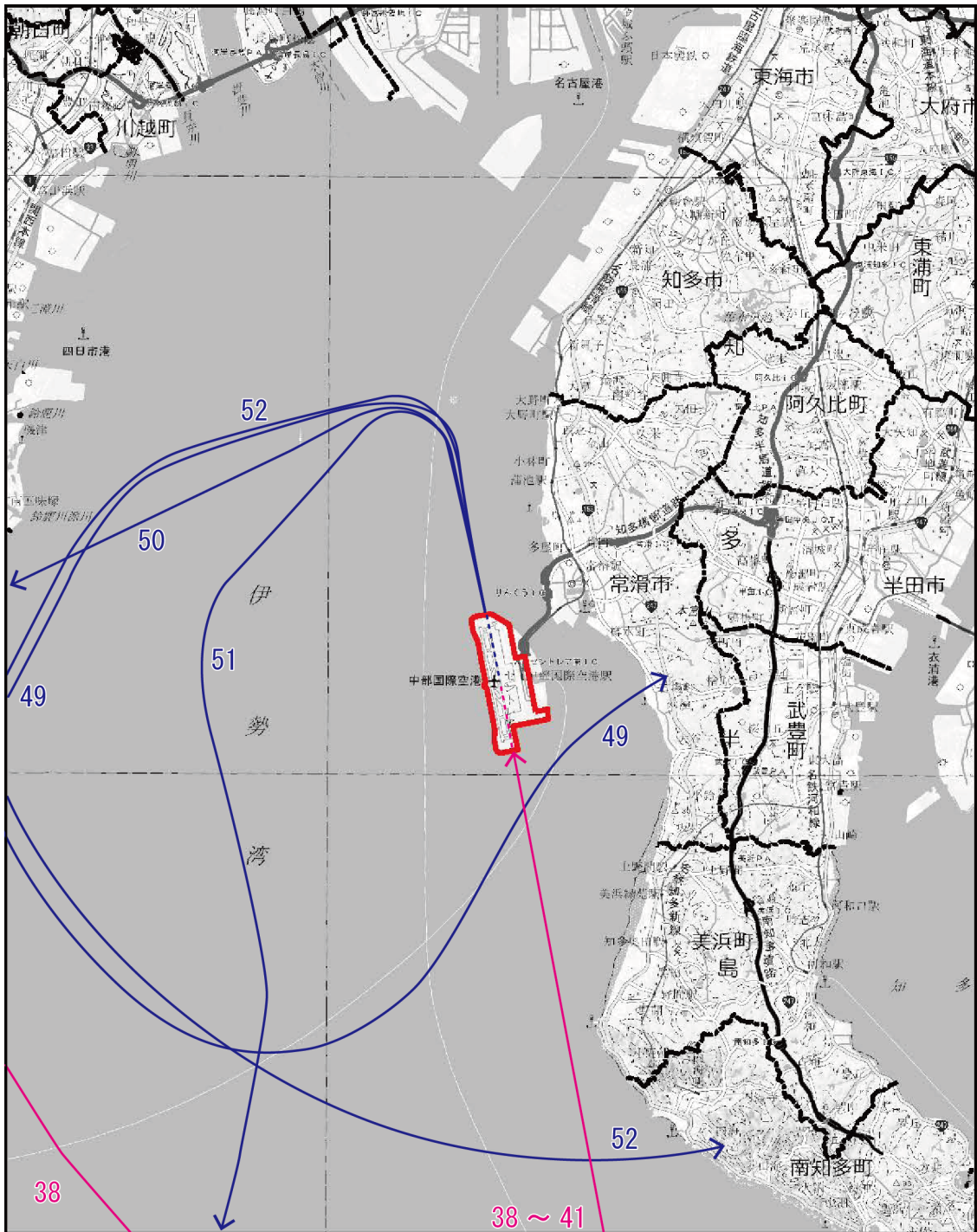
→ : 着陸 (昼間)

(数字は経路番号を示す)

24 ~ 30. 32 ~ 37

図 10.1.2-5 (1) 想定する飛行経路
(事業実施後 滑走路 36 北向き運用 昼間 6 時 ~ 23 時)





凡例

— : 対象事業実施区域

→ : 離陸 (夜間)

→ : 着陸 (夜間)

(数字は経路番号を示す)

図 10.1.2-5 (2) 想定する飛行経路
(事業実施後 滑走路 36 北向き運用 夜間 23 時~6 時)



